

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-42)、  
廃棄物管理施設(18)、MOX燃料加工施設(2-12))」
2. 日時：令和5年3月16日(木) 10時00分～11時10分  
13時30分～16時10分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
核燃料施設審査部門  
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)  
古作企画調査官、大橋上席安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主  
任安全審査官、藤原主任安全審査官、大岡安全審査官、上出安全審査官、  
武田安全審査官、瀬戸川安全審査専門職、高梨安全審査専門職、清水係  
員  
日本原燃株式会社 燃料製造事業部 副事業部長(新規制基準)他29名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. その他  
提出資料  
「至近の対応スケジュール」

#### 参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年  
12月26日)  
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可  
申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000120.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年  
12月26日)

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000121.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html)

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000122.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html)

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000123.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html)

- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000124.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html)

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000242.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html)

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/FAB/180000243.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html)

- ・ 令和5年2月28日

「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

- ・ 令和5年3月15日

「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それでは日本原燃とのヒアリングを始めたいと思います。
0:00:06	本日のヒアリングは令和5年、
0:00:11	令和4年12月26日に申請があったものと、15年、す。
0:00:16	2月28日に申請のあった設工認及び工事の記録の申請についてヒアリングを行うものになります。
0:00:23	まず規制庁側の出席者本庁からコサクオオハシタカナシセトガワ。
0:00:30	V Xでの出席者が、タジリフジワラ。
0:00:34	カミデ、タケダ、大賀シミズとなります。それでは日本原燃から出席者の紹介と議題の構成の確認、説明範囲、達成目標を説明してください。よろしくお願いいたします。
0:00:49	はい。日本原燃事務局の中浜です。
0:00:52	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:00:56	まず事務局ですけれども再処理側からサトウタカハシセガワフジノナカハマボックス側でタニグチイシハラ笠毛。
0:01:09	資料関係でございますけれども、共通準備関係でシミズ、
0:01:14	耐震関係で、ミヤモト、
0:01:16	土橋、
0:01:18	イナズマ、ホシノ、
0:01:20	いす医薬品でシノザキ重大事故関係でホリグチとなります。
0:01:26	それでは、昨日ですね、ご提示差し上げましたスケジュール関係について、ご確認いただきたいと思います。
0:01:34	すいません。今日もちょっと出たものではないのでしょうか資金スケジュール。
0:01:39	以上です。はい。
0:01:42	手続きについては英文化させていただいて、技術者の方についてご説明させていただきます。
0:01:50	詳細なスケジュールといったものについては、反映しですね、つけさせていただきますいなと思います。
0:02:01	そうしましたらそれでは説明のほどよろしくお願いいたします。
0:02:06	はい。それでは日本原燃の藤で、

0:02:09	面接の時の対応スケジュールということで本日、提出させていただいて、いただいたもの、あと詳細スケジュールですね昨日提出したのも変えながらご説明させていただきたいなと考えています。
0:02:23	あとMOXについてはですね進め方の種類を別で、パワーポイント出していますので、それも活用しながら、順番に説明していきたいと思います。
0:02:31	それではまず資金の対応スケジュールですけども、ナンバー1から5介護資料関係ですね、昨日から類型分類の話、始まってまして、昨日ヒアリングして、
0:02:41	資料金曜日に再提出してというところを反映してございます。
0:02:45	17の状況を見てですね、20日の日に、累計済みを再提出して22日のヒアリングの準備に入っていきたいと考えています。
0:02:53	それ以外についてはですね、昨日資料提出しているものとあと本日、地盤地震関係、提出させていただいて、本日と明日でヒアリングして、20日に再提出ということで今考えておりました。
0:03:07	はい。介護関係は以上になりまして、次MOX関係でいきたいと思えますナンバー6から8のところですね。
0:03:17	トレーナーエクスプレス式の場合をスケジュールの6から8でボックスの進め方、3月9日に説明して、あと共通08-02、
0:03:27	これ※0002で、
0:03:32	ちょっと
0:03:35	ルールなんですけど、
0:03:38	アポイントで、
0:03:41	個別補足説明資料の提出方法についてという資料です。
0:03:47	そしてば基準を設定する上で、ボックスの第2回申請で説明に用いる
0:03:55	補足説明資料がどれだけあるかっていうのを、別紙5から抽出してリストアップして、
0:04:01	あと1ポツの設計方針、2ポツの構造設計棒に、
0:04:05	つなげて説明していくために、ステップを、
0:04:09	プロットした資料になります。
0:04:11	各条文の、
0:04:13	頭に

0:04:16	できた、ちょっと画面共有できてないんですけど、とく条文の頭 2、3 月、
0:04:22	8 日提出して 3 月 9 日に説明させていただいた。
0:04:27	僕施工に説明の進め方っていう考え方を、
0:04:30	四角の中に入れて、資料どうでどうして提出していくかを書いています。
0:04:36	詳細スケジュールの方で、今回、
0:04:39	ボックスとして反映したのが、
0:04:42	詳細スケジュールの
0:04:45	資料番号と資料項目の間に、
0:04:49	対象施設っていうので、再 M i と丸を付けるところを設けまして、
0:04:55	ここで M で丸を打ってるのが、第 2 回申請の、
0:05:00	国として説明を行う資料になります。
0:05:04	で、
0:05:04	詳細説明の、
0:05:06	配信のところについては、
0:05:08	衛藤再処理が、
0:05:10	資料提出の
0:05:12	比較をプロットしてるタイミングで、
0:05:15	ボックスの
0:05:17	本文が切あそこの個別補足説明資料として本文があって、別紙 1、対象に別紙にボックスのような工程でボックスの説明書も提出させていただきます。
0:05:29	説明としては、
0:05:31	再処理の説明の後、ボックスの差分を説明する形で進めさせていただきたいと考えてます。
0:05:36	材料構造も同じく、
0:05:40	地下同じ資料については、
0:05:43	本文別紙 1 別紙 2 という構成でボックスの資料を提出させていただきます。
0:05:49	次デービーのスケジュールのところで、
0:05:52	今、調整中という
0:05:54	大小外傷は一斉について私僕はプロットしてないんですけど、

0:05:59	絵とか棒火災防護については、再処理が、資料提出はどんどん進んでいってますんで、
0:06:05	あとM O Xの資料も最初に、
0:06:08	別紙1 最初に別紙に再処理場M O Xという形で、合体した資料を、
0:06:14	ヒアリングまでに提出させていただこうと考えてまして、今、
0:06:18	3月31日に一部プロット、提出日を置いてるんですけど、
0:06:23	資料作成条件も1回確認してまして、太線資料。
0:06:27	3月、3月中に、
0:06:29	出すことで、スケジュール再設定して、
0:06:32	私しようと考えてます。
0:06:35	と、溢水なんですけど、
0:06:38	対象の個別説明資料が1ページ05から2スズキ39まで細分化された今、個別補足説明資料になってまして、
0:06:48	今これをもうちょっと説明項目で集約、
0:06:52	するように、
0:06:53	最初の楠田コメントって言ったらかしいですけど、ちょっとコメントしてまして。
0:06:58	今、ボックスの資料が一番下に書いてある医師呼んでると41台。
0:07:03	最初にも、
0:07:04	項目ごとに集約した資料にすれば、国と同じ資料内容になるんでその場合は、
0:07:12	番号を同じ番号にして、
0:07:14	本文別紙1 別紙2という形で受けられるように、今統制しているところです。
0:07:21	ロックピンだ。うん。
0:07:25	この説明資料、
0:07:27	落とし込めと。
0:07:29	競合。
0:07:31	については、
0:07:34	P Cが4枚目ですから、言え、
0:07:37	押し込めっていう、今日、
0:07:39	0002を説明する非常に関連する補足で、102がありますという姿勢を作ってるところで、

0:07:49	すいません。
0:07:50	岡部でした。
0:07:52	0025 ご説明した後、1025。
0:07:57	次のヒアリングに向けてさせていただきたいと考えてます。加古今受けてないんですけど、
0:08:02	資料作成状況としてはできる状況です。
0:08:07	0 銀行も、
0:08:09	住所の関連ということで、
0:08:11	3月中に提出で入れてますと01の中身としては、
0:08:15	個人コメントは関係第一担当の応力の部分なんですけど、この資料も逐条の関連ということで、
0:08:26	を三つの
0:08:28	ヒアリングスケジュール、
0:08:30	ほぼパンクしてしまいましたが、以上になります。
0:08:37	それでは規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:08:50	ないようですので現年後は次の説明をお願いいたします。すいません。
0:08:55	すいません。規制庁上出です。
0:08:58	ちょっとそもそも、
0:09:01	原燃の発話が結構聞こえにくくて何とか聞こえるレベルでは、聞けるんですけどハウリングしてるというか、ちょっと遅れてるような感じなんですけど、本庁側は普通に聞きました。
0:09:13	高見さんの声は普通に聞こえるんですが原燃が確かにちょっとハウリングしてる間に聞き取りづらい形感じます。はい。
0:09:24	はい、規制庁上津原燃ちょっと何か思い当たるどころとかも、ちょっと改善してもらえればと思います。
0:09:39	これだって、
0:09:43	あれ。
0:09:46	あ、すいませんが聞こえますでしょうかなんか、全然聞こえなくなりました今、
0:09:56	すいません。
0:09:57	原因は音声いかがでしょうか。日本原燃石原でございます。今、聞こえますちょっと遅れてちょっとだけ遅れて聞こえるような感じではありますが、

0:10:12	前の指定替え関係、今はほとんど聞こえない形、なんか遅れて聞こえてはい。
0:10:25	なんか最初の藤野さんがしゃべったのはまだ聞きやすかったんですがその次の時からちょっと聞こえづらいという形になります。
0:10:32	後、
0:10:34	日本原燃の古谷です。私の声、聞こえますか、これはめっちゃめっちゃ聞き取りやすいです。
0:10:43	普通に聞き取りやすいです。梶野さん。はい。
0:10:46	日本原燃十河ですいません。今ちょっとマイクを変えたんですけどどうでしょうか。はい。問題ないです。
0:10:53	今、マイクを選んだ。諏訪さん。
0:10:59	日本原燃、十河です。すいません。もう1回説明したらよろしいですかね。古作です。資料の状況。
0:11:08	ただ説明しただけのようなの
0:11:11	特段口頭で聞かなきゃいけないってこともないような気はするんですけど。
0:11:20	そうだな。
0:11:25	補足。
0:11:29	個別補足説明資料の提出方針と、
0:11:33	いうものを、
0:11:35	紹介するといったような気がしたんですけど、実際説明されてたのは、詳細スケジュールの方で、
0:11:46	丸をつけているところで最初にMOXと並んでいるところはこうです並んでないのはこういうところでこうなってますみたいなことを、
0:11:57	説明されたように思うんですけど。
0:12:01	何か個別補足説明の提出方針のところ、
0:12:06	の資料で、具体的に何か言っておきたいことっていうのがありましたでしょうか。
0:12:14	日本原燃笠間です。すいません。江藤。補足説明資料の提出方針のところですけど、ここでリストアップされてる、リストアップした個別補足説明資料は、
0:12:26	あと第2回申請のボックスの補足説明資料で、



0:12:30	使う資料を別紙5からリストアップしましたという説明と、あと各条文の、
0:12:37	頭に四角書きで、
0:12:39	四角の中に書いているものは、3月9日に説明した。
0:12:45	第2回新設購入申請のヒアリングの進め方についてってということでご説明した内容を頭に記載しましたというところです。そんな、
0:12:58	資料体裁こういうものなんですんていうのは聞く必要なくて、
0:13:02	具体相談したいことだったり、これはこういう趣旨ですというところで、
0:13:09	特に注意して欲しいことっていうのはありませんかって聞いているだけなんですけど、ないってことでいいですかね。
0:13:15	事務局十河です。すいません。今のところだけです。
0:13:20	はい。補足です。
0:13:23	基本的には再処理とMOX統合させて
0:13:30	志賀伊井を踏まえて説明していきますと。
0:13:34	ということだと理解をしてるんですけど。
0:13:39	説明あったところでいうと、溢水でしたかね、そのあたりはまだうまく統合できるように再処理が準備できてないので、今後整理をしていきますと、
0:13:53	ということだったと思います。で、それ以外にもいくつかMOX単独っていう資料があるんですけど、
0:14:02	そのあたりは、再処理ではない、特異なものっていうことでいいんですか。
0:14:10	日本原燃笠間ですはい火災とかで言うグローブボックスの火災感知とか再処理で説明台ボックス特有の資料が、各条文いくつか入ってますんで、
0:14:21	これはちょっとボックスとして説明しないといけないと考えてます。
0:14:26	はい。
0:14:26	補足です。
0:14:29	一応そういう趣旨だということ見るものですね、例えば火災で等、
0:14:36	2-6ってなってる難燃ケーブルの使用についてっていうのはこれは、この表題だけだと再処理だっ一緒じゃねえかって気がするんですけど。
0:14:46	何が得意なのかとかっていうのはあるんですね。

0:14:52	2-6については、本文は最初にボックス全く一緒になるんですが、別紙1と別紙2で、それぞれの施設で使ってるケーブルを、
0:15:01	わかるようにしているのはその部分の違いになります。
0:15:05	コサクですごめんなさい2-6はMOX単独の資料ですってなってるから疑問を呈してたんですけど。
0:15:11	すいません、ちょっと
0:15:13	す。もう当然最初にまで入りますと再処理の
0:15:17	丸がうまく入ってないのを、
0:15:20	私がチェックできてませんでした。
0:15:23	コサクですわかりましたじゃ
0:15:26	具体は、各担当で確認をして、適宜訂正さルールということにしたいと思います。
0:15:35	上出さん何かありますか。
0:15:39	はい、五味です。
0:15:42	その耐震で、
0:15:45	再処理とあわせてっていうことだったので、まず基本的に、MOXの場合にはもう建屋の話が終わってて、
0:15:56	機電関係の方説明ようと思えば進められる。
0:16:01	一方最初にはまだ建物というか、地盤の話も、
0:16:06	終わってないというところなんですけど、そこは再処理のペースに合わせても、有珠は進めるという、まず考えですか。
0:16:17	はい。日本原燃石原でございます。はい。現状はそういう考え方なんですけど、どこまでも待つつもりはないんで、そこは状況を見ながらスケジュールは変えていきたいと思ってます。以上です。
0:16:33	はい、規制庁神栖わかりました。
0:16:36	あとは個別補足説明資料の提出方針についてとあって、耐震は2ページ3ページぐらいですかね。で、
0:16:47	建物系の補足がないってところはMOXは説明済みだから、
0:16:55	今回の対象じゃないから整理もしてませんということですよ。
0:17:02	はい、二本木西原でございますはい、おっしゃる通りでございます。
0:17:07	はい。規制庁深見です。その時に、先ほど笠間さんの説明だと添付で最初には、添付1、ボクサー添付2みたいな形で、

0:17:18	分けていきますってなったんですけど、貴殿はそうなっていくけど建物はそうならないみたいな感じだと、最終的に資料としてパッケージを残したときにおかしくなるなと思ったんですけどそのあたりの考え方は、ちょっと説明してもらえますか。
0:17:34	はい。日本原燃石原でございますはい。
0:17:37	そうですねおっしゃっていただいた部分は、もともと第1回で出していたものであれば、別紙1別紙の形であったり、なMOXのやつが入りますけど今回新たに例えば再処理が
0:17:51	建物関係の補足をつけると、それはMOXの設計方針にも適用するんだというものであれば、おっしゃっていただいている形にしないと、す。
0:18:02	なんでしょう補足としての官報にならないってうかね、説明にならない部分は、私がおっしゃっていただけるようにあると思うので、そこは補足の中身を見ながら、調整をして、お出しをできればと思います。以上です。
0:18:19	はい、規制庁カミデわかりました確かに、
0:18:23	第1回の時でも割と、
0:18:25	学校は作っていたような気もするので意外とそのままいけるかもしれないですね再処理で見ていく中で、
0:18:31	これも工藤菅野ってなれば聞ければと思います。
0:18:35	あとは2ページ目の下から二つ目の既設工認からの変更点について耐震基準13っていうのがあってこれ割と至近に出てくるはずなんですけど、
0:18:50	これは
0:18:52	最初に、最初に、今あるスケジュール通りに、再処理とMOX両方出しますよっていうふうに我々工程表見るとっておけばいいですかね。要は、
0:19:03	13の収集がついてるところに、最初のボックス情報の資料であれば、両方出てくるかなっていう形でスケジュールを見ておけばいいですか。
0:19:14	はい。日本原燃志田でございます。はい。同じ日で、MOXを入れた形で出させていただきます。はい。
0:19:23	はい、規制庁カミデスわかりました。私の方から以上です。
0:19:28	その他規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。

0:19:33	規制庁の館です。一点確認なんですけど閉じ込めとかのところ、いろいろ資料を提出されるって何か3月までにいろいろってような話も最初は聞こえて、
0:19:43	出てくる資料で提出方針について何か、ちょっと5ページとかで閉じ込み機能の不足というのがあって、上の方には開口部とかの、以前から説明されてるような閉じ込め系の補足の話があってで、
0:19:58	挙動容量値とかも出しますよって話はあるんですけど、何か、どういったものから先にやっていきたいっていう考え方は以前と変わらないですかこの貯蔵容量の話とかは何か早目に説明がしたいんですけど。
0:20:12	はい。弓削西原でございます。
0:20:16	閉じ込めのいわゆる負圧であったり関係で廃棄であったり貯蔵であったりとも前回お話した通り、他に宗教の関係を説明したいということで、
0:20:28	この貯蔵量の話は早めに説明したいというものではありません。ただ条文として、どういう順番で説明するかという中に、閉じ込めとの関係で、廃棄貯蔵関係ですかね。
0:20:40	聞いたので、そういうタイミングで、この貯蔵用のやつもあわせて説明をしていきたいということで考えてました。
0:20:48	先行してこれをやって欲しいというものではないです。はい。
0:20:53	規制庁タジリ数なんで排気容量とかその関連のものとしてあわせて示せるものは示しておいて、具体的に1個1個詰めていくのは別であったとしても、関連するものとして合わせ出すものが幾らかあるっていうふうに一応認識しましたよわかりました。はい。
0:21:12	その他規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:21:15	規制庁。
0:21:17	どうぞ、どうぞ。
0:21:18	大川さんどうぞ。
0:21:20	はい。規制庁岡です。方針の方の4ページ目で、外傷のことが書いてあって、下から、
0:21:30	三つ目とか二つ目とかその、
0:21:32	火山に対応するところで外部火災その他というふうな、
0:21:36	いて、

0:21:39	外火山だけ書いてあるこのフィルターの性能等についてっていうのは、これは外部火災とかその他でも要求かかっているようなところを外觀で一括して説明しますと、まずそういう理解でよろしいでしょうか。
0:21:56	日本原燃笠間です。ちょっと資料の内容についてが、火山のもの、あと外部火災のばい煙の内容を説明する資料になってまして、ちょっと今、社内で、
0:22:06	外部火災でも、補足資料説明資料番号をとって、
0:22:11	外部火山で説明するとかいう、資料の連携をわかるようにするっていうコメントはしてるんですけど、現状は今外火山の番号で取って、外部火災とその他の内容も説明するっていう、
0:22:23	ことで資料作ってます。田岡さんのおっしゃってる通りです。
0:22:27	はい。規制庁加賀です。わかりました。今おっしゃっていただいた通りその番号が、同じことを何か説明する必要はないとは思っているんですが、
0:22:37	例えば00の方で、個別補足説明資料をこういう番号で出しますっていうのとかと。
0:22:43	連れてきてしまうのでそうすると、
0:22:45	あれこれどこで書いてあるんだっけってなったりするのでそういうその、
0:22:49	リンクがわかるように最終的にパッケージとしてちゃんとわかるように整理していただければと思ってのコメントでした。以上です。
0:22:59	日本原燃笠間です。私もちょっとこの数字を作ってる中で、担当にコメントしたんですけど別紙5との関係で、綺麗に紐づかないといけないんで、整理をしっかりしないといけないと認識してます。以上です。
0:23:15	規制庁高橋です。エクセルの方のスケジュールの方なんですけれども、68行目の閉じ込めSAの00資料のところ、
0:23:25	今日のところに説明の印がついてるんですがこれは間違いというか、
0:23:30	いうことでよろしいでしょうか。
0:23:36	はい。日本原燃石原でございます。はい。この間直すといって直せてないですね間違いです。はい。
0:23:43	規制庁高橋です。修正の方よろしく申し上げます。以上です。
0:23:49	その他規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:23:55	ないようですので原燃側から、中村です。すいません。

0:23:58	あとパートの方の、最後の方に性があるんですけど、30条と32条しかなくて閉じ込めないんですけどどくれてないんですけど。
0:24:12	はい。日本原燃石原でございます。はい。
0:24:16	閉じ込め性については、第2回の範囲でいくと、特段の個別補足を作る必要がないということで今このステージがありません。
0:24:29	実際メインある設備自体は第3回出てきますんで、消火制度だったり、感知の話だった池戸が、第3回では個別があるんですけども第2回目は必要なものが、特段ないということで、このページがないということでございます。
0:24:44	そういったことがわかるようにさせていただきます。
0:24:48	室長の藤原ですよろしく申し上げます。
0:24:53	その他規制庁が質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:25:00	いないようですので原燃側続きの説明をお願いいたします。
0:25:08	はい。日本原燃の瀬谷です。はい、それではですね次共通中に関係の説明させていただきたいと思います。
0:25:25	はい。日本原燃石井です。
0:25:27	共通12関係につきましては、昨日、ヒアリングさせていただきました、
0:25:33	その内容のうち、ですね、
0:25:38	別紙2参与の位置付けであったり、
0:25:42	図の修正であったり、
0:25:45	対応できる場所ですね、しっかりちょっと今精査してまして、その内容をですね、11日金曜日資料の中に盛り込めるように今対応の方進めているところです。
0:25:55	はい。
0:25:56	藤です。17G取り込めないところをいつ出すかというのは、社内で検討した上で、また別途スケジュールの方に反映したいというふうに考えております。はい。以上でございます。
0:26:10	規制庁が、
0:26:12	規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:26:20	特段ない。
0:26:21	規制庁高橋です。

0:26:22	今ちょっと11日の間があった、あったんですけども共通12の重大事故のところですね、昨日出たスケジュールでは、見直しの
0:26:35	件、定説基準の見直しもかかったんですが結果的に17-7のままになったんですがこれはもうこのまま、明日提出ということで、それとまだ検討中なんですかそこ。
0:26:46	説明お願いします。
0:26:49	はい、日本原燃清水です。現在、明日、提出できるようにですね、今、資料の方、中で調整中でございますので、
0:26:59	ちょっとその資料の作成状況にもよりますが今は目標としては、はい。明日提出できるように、
0:27:05	対応したいと考えております。
0:27:08	規制庁高橋です。わかりました。ではよろしく申し上げます。以上です。
0:27:15	その他規制庁から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:27:28	うん。
0:27:30	ここまで出せる。
0:27:34	規制庁コサクです。ちょっと共通中に、
0:27:37	提出のもののイメージなんですけど、
0:27:42	昨日話をした結果を、
0:27:46	見うまく反映して、ちゃんと認識が合うようにしてかなきゃいけないところなんですけど、どんな感じなんでしたかね、もう一度すみません説明いただけますか。
0:28:01	はい。日本原燃清水です。
0:28:03	まず、金曜日に向けて今提出しようというふうに考えておりますのが、
0:28:09	衛藤。
0:28:11	別紙、昨日パワーポイントでご説明させていただきました別紙4の中で、
0:28:16	構造設計が不要だというふうなものが、しっかり別紙3とリンクづけてご説明できるような見直し方針の方を、まず一つしっかり盛り込みたいというふうに考えているというのが1点と、
0:28:31	まずは後は、図面関係ですね、概要図関係でいろいろ指摘いただいとるところ、なるべくですね、反映したものを、新価格の話とかっていうのも盛り込んだものもまず出したいというふうに考えております。

0:28:45	あとはですね、AとB Cの表関係ですけども、
0:28:50	添付書類の記載のところをですね今ちょっと今対応しているところでした、ちょっとどこまで飛びに込めるのかはちょっと、今日の作業結果次第かと思っています。
0:29:04	はい大きなちょっと対応、修正のポイントとしてはそういうところを今、対応しているところでした。
0:29:09	古作です。気にしてたのわあ、今言われてない部分で、別紙4から別紙2にどうつなぐかという時に、
0:29:20	別紙C、
0:29:23	4で終わりというもののワース読んでみればよいということなんですけど、
0:29:28	2に持っていく時2、どの設備の別紙2に入れるのかというその取捨選択がある部分が適切に見えるかどうかと。
0:29:40	ということなんですけど、そこは精査しきれてない状態で明日出てくるってことですか。
0:29:49	日本原燃清水です。別紙4で整理したものが、この累計分類の機器に該当するものをですね、おっきいにして、
0:30:00	ちょっと検討してますけどもも含めて、
0:30:03	どういう方向で示そうとしてるのかというのをちょっと今整理してるところでございます。
0:30:09	古作です。それは明日の資料で、何らかの方向性が見えるように出すってということですか。
0:30:19	はい。秋田の資料に盛り込めるように今、
0:30:23	対応がしてるところでございます。はい。
0:30:26	古作です。
0:30:28	質問置き換えしてるのに同じ回答される等、イエスなのかノーなのか、何なのかが全然わからないんですけど、
0:30:37	出せるかどうかわかりません、今頑張ってますってことですか。
0:30:43	衛藤。
0:30:45	出す目標出す方向で配布してます。出しますはい。
0:30:51	はい。補足です。



0:30:56	十分検討しきれなかったり、こういうところは課題だと思ってるのであればその旨を書きいただければいいんですけど、そういう説明なく資料出されても、何じゃらこっていう感じになっちゃうと思うので、
0:31:08	提示にあたっては、検討状況がわかるようにしてください。
0:31:16	はい。日本原燃清水です。承知いたしました。
0:31:21	コサクです、それ以外の説明のあった図面はなるべくブラッシュアップしたいとかですね、いう辺りは、審査会合資料にもはねる部分だと思いますので、しっかりと進めていただければと思いますし、
0:31:36	累計どれをサンプルでということとその累計の表現の仕方だったり、それに対応したサンプルっていうところの説明というのも、介護資料に影響すると思いますので、しっかりと対応して、
0:31:51	他の資料提示にさせていただきたいと思っておりますが、そういうつもり作業されてるってことでいいですね。
0:32:01	はい。日本原燃清水です。はいその認識で対応してございます。
0:32:07	はい。補足ですよろしくお願いします。
0:32:12	その他規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:32:23	ないようですので元が続きの説明をお願いいたします。
0:32:28	はい日本原燃の藤尾です。
0:32:30	それでは引き続き、地盤耐震関係ですね耐震関係の資料の6名に入らせていただきたいと思います。
0:32:41	はい。日本原燃星野です。
0:32:44	地盤と地震関係ですけども前回いただいたコメントで、共通という区分を設けておりましたが、そこを
0:32:54	なくしてですね、地盤建物どうどう機器配管系の4分類に分けて記載を変更させていただきました。
0:33:03	あと、1ポツと2ポツの区分けのところがわかりやすくということで、囲み線の方で記載をさせていただいたんですけども、ちょっと機器配管の方だけ
0:33:16	補足の数が多かったので、
0:33:18	まとめた形にしたときに、ちょっと堂々とか、建物と、記載の横並びが今取れてませんので、そこのところはまた修正したいと思います。
0:33:28	あとカミデさんからいただいた区分が2-2になってるものを2-1に変えたりとか、そういったところを修正させていただいております。

0:33:37	以上です。
0:33:41	規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:33:46	藤規制庁上津です。
0:33:50	地盤
0:33:52	建物どうどう機器ってそれぞれ一行にまとめられるんじゃないかと。
0:33:58	いう話をして、できそうですっていう回答を受けていたと思うんですけど、大分イメージが違うんですが、どうなってますか。
0:34:19	はい。日本原燃星野です。確かに今、行数がとても多いので、もう少しまとめた形で資金のスケジュールを示せるように、工夫したいと思います。反映できてなくて申し訳ありません。
0:34:35	藤規制庁カミデです。そういう意思是伝わっていたのか。
0:34:40	今改めてそうなの。一行にしなきゃいけないんだって思ったのかっていうと、どちらですか。
0:34:49	はい日本原燃星野です。正直に申し上げまして一行にまとめるというふうにちょっと理解ができてませんでした。申し訳ありません。
0:35:00	炉規制庁上出です。
0:35:04	なのであれなんです。税皆さんそういう認識だったってことなんで、
0:35:12	ちょっと自分も反省しなきゃいけないのかなって感じですけど。
0:35:17	どうやって伝えたら、地盤で一行建物で一行でつくれなきゃいけないんだって認識できました。ちょっと教えてもらえませんか。
0:35:29	すいませんコサクです。前回
0:35:33	ヒアリングの文字起こしを見ながら、それぞれ分析をしないと、今その場で言われても何て言われたっけっていうようなことだと思うので、ちょっと後でお互いについていうことにしませんか。
0:35:47	はい。日本原燃の。
0:35:49	よろしくお願ひし、
0:35:53	はい、規制庁カミデいきなり言ってもっていう感じで、
0:35:56	しなので、いずれにしても一行でまとめられると思うんです。で、わざわざ補足説明の、
0:36:05	5と2、縦軸作る必要もないと思ってますから、どんな補足が出てくるかっていうのは詳細を見ればわかるんだから、

0:36:15	資金のところではこの辺で1ポツの話をするんなら、大体4月の真ん中ぐらいから、2ポツの話が始まるんだぐらいの、程度間の情報でいいと思う。
0:36:27	てるんです。なのでそういう形で整理をしてもらえればと思いますが、イメージはありますか。
0:36:40	はい。日本原燃土橋でございます。今久米さんのお話のところちょっと我々の認識のところでは補足説明書単位を1ポツとか2ポツで作るってというような形のところで今整理の方をすると、いうふうにちょっと認識していたんですけど、今の神谷さんの話のところできくと、
0:36:56	基本的に建物とか各構築差異のところでは1ポツの設計条件の評価基準みたいなのところを、要するに今の左側のところに記載させていただいてそれがどのぐらいの時期にあるのかっていうのをこの資料の中には展開させていただいてあとは、個別の資料で確認するというのが多分、
0:37:15	一応というお話だというふうに思っておりますのでそういう形の方でその各パーツのところでは1ポツのところでは何が出てくるのかというところの全体の中に示して、個別は、
0:37:26	別途出している細かい補足説明資料の方で展開するような形の方で対応したいというふうに思います以上です。
0:37:35	規制庁カミデです。ちょっと多分まだ認識合っていないのかな。
0:37:42	コーン、項目の欄は、
0:37:47	縦軸の中に入るのは、地盤関係、
0:37:50	次の行は建物関係下堂々関係。
0:37:56	その下、基幹系、大体4行でいいと思ってるんです。で、
0:38:01	横軸の整理をする中で、
0:38:04	印が入るじゃないですか。四角とか三角は、そこに対して今もやられますけど枠囲みでこれ1ポツですっていうふうにやってもらえると。
0:38:16	そんな程度でいいと思ってるんです。あとは調査のものと見比べればこの今建物で行っている1ポツっていうのはこの辺の、
0:38:27	具体の補足説明が出てくるんだろなっていうのがイメージできるので、そういったかぐらいでいいと思ってるんですけど、伝わりますかね。

0:38:41	はい。日本インター小橋でございますご趣旨はわかりましたはい今の横軸おっしゃられた通りでよこしのところは基本的には建物単位とか構築物地盤というような形で記載させていただいて今の
0:38:54	項目のところにあるところに1ポツっていったところを振らさしていただくような形の方で修正させていただきたいというふうに思います。
0:39:03	はい。規制庁上出です。その時に、詳細を見て、対応がわかるようにということなので詳細の方で
0:39:15	これは建物なのかどうなのかよくわからんみたいなのところがあればそこがわかるように詳細の方も縦軸間とちょっと並びとかを整理してもらおうということだと思いますので、大丈夫ですか。
0:39:33	はい。日本イトウでございます。内容理解いたしましたので詳細の
0:39:38	わかりづらいところがあればその部分を見直させていただいて何がこちらの方の全体像のものとリンクするのかといったところがわかりやすいような形の方で修正の方さしてさせていただきたいというふうに思います。以上です。
0:39:52	はい。規制庁カミデです。
0:39:54	す。
0:39:56	あと中身なんですけど、何行目かな。
0:40:01	25行目かな。
0:40:04	2、耐震建物を38っていうのがあって、印が
0:40:13	これはいつと、
0:40:14	24日のところに四角じる違うってやって吹き出しがあるんですけど、
0:40:20	A01の内容を踏まえて要否再検討して書いてますけど、今どんなことを検討されてるんですか。
0:40:29	はい。日本原燃のオガセでございます。こちらの一昨日ですかねこのヒアリング耐震建物01のところでのご説明させていただいた際にいただいたコメントといたしまして、耐震建物01の中できんかの変更点について述べさせていただくことになってございますけれども、
0:40:46	そのときに、今までこの耐震建物38っていうところで例えば個別に細かくMOXの時に出したような資料を建屋ごとに細かく作るようなものを、

0:40:56	その耐震建物 01 の子供の補足説明資料としてご用意するつもりであります。ちょっとご説明させていただいたんですが、そのときの指摘でもございましたが、変更点というところは一応一通り述べた上、
0:41:12	変更点というのをまず、交通もあってあげれば、38 というのは説明してるといようなご指摘もありましたので、
0:41:29	今後どういうふうな検討始めてございますので、次回につきましては、というふうに考えております。
0:41:49	っていうところにおきまして、さっき、
0:41:54	藤規制庁カミデスあの何とか聞こえたんですけど、またマイクの調子悪くなっていうのをちょっと確認してくださって、今の話は長々と説明がありましたけどほとんどヒアリングの振り返りのことを言っているような感じがして、
0:42:12	結局今何を検討しているのか。
0:42:16	ていうところがよくわからなかったんですけど、
0:42:21	想像創造するにっていうわけではないですけど、01 を直しにいったんですか。直した 01 を見てみて 38 の要否みたいなことを、
0:42:35	また考えようみたいな感じなんですか。ちょっとよくわかんないんですけど。
0:42:40	はい。日本原燃のオガセでちょっとこの、ちょっと今マイク使いました声が聞こえなければまた、
0:42:46	申し出いただければ、おっしゃっていただければです。今はおっしゃる通り耐震建物 01 の方の防止にかかっているところでございます。いわゆる我々といましてはその耐震建物 38、細かい変更点に係る説明資料というのは、
0:43:00	当社の中では整理の方はしっかり
0:43:04	ですか。はい。
0:43:10	すいません原燃側発話されますでしょうか。西田です。途中でちょっと私が課長補佐でしまいました。今のやり方が言ったやり方でやると、作りが、
0:43:20	終わった結果、これじゃ駄目だねっていう話にしかならないので、どういうまとめ方をするかっていうセンター的機能をまず作った上でじゃあ整理をしましょうっていうことだと思いますので、

0:43:32	まずはその考え方をちゃんと説明できるってことかなと、耐震建物の1の役割が何でそこにどういうことを書くつもりでということを書ければ、今後添付じゃないですけど他の別紙の補足はいらなとかですね。
0:43:46	そういう大枠のまずストーリーをちゃんと作って話をさせていただくことが必要なんではないかなと思いました。
0:43:57	はい。規制庁上出です。
0:44:01	どちらかというんですね01直したものを先に見せて寄って言おうかなと思ったんですけどイシハラさんの話はちょっとその手前で認識合わせしないと、そうだとしたことなんでそれならそれで、
0:44:14	話ができる材料を、何なんだろうな、ものとしてはいいですかね01-6、目次の改定案ぐらいあれば何か話ができるような気がしますけど。
0:44:27	特にはその3ポツのところで、何を書くかっていう認識が合わせればと思いますけどちょっとそんなものでもあって、ヒアリングするのはまたセットしてください。はい。乳井木田でございます。
0:44:39	私も心配するかもしれませんが、今までのやり方を見てると、何か、どうするのでは、そういうのもいっぱい合わせていただければと思いました。以上です。
0:44:52	はい。規制庁管です。じゃあ建物とかその辺はよろしくお願ひしますで、一方で、その地盤のところですね、19、2021 辺りが、
0:45:05	何だろう、その変更点とか、全体のその説明事項みたいなことを成立せずに、いきなり何か地盤の01とか0813やりたいんだっていうスケジュールになって、
0:45:17	言ってるんですけどちょっとこの辺が、
0:45:21	何か考えがよくわからないんですけどどうなってますか。
0:45:30	日本原燃の宮本です。田井新書01については、一昨日ちょっとヒアリングさせてもらったんですけど、液状化に関することだったり、支持力のことだったりするんで、建物構築物同等とか、
0:45:45	全部に関する事なんで、ちょっと早めにやらさしていただきたいなということで、
0:45:49	ヒアリング設定数をちょっと23日に置いてます。
0:45:57	規制庁カミデです。耐震建物01の時に、
0:46:04	そこで今回の機構認可の変更点後は新規物をどうするかみたいな、要は今回の説明項目全体を表した上で、個別の補足に落とし込むんだと。

0:46:16	いった話でしたよね。今は 08 とか 13 の話って、
0:46:23	耐震建物 01 ではちゃんと書かれていない中、そこをまず目次カラーでも、ちょっと整理しなきゃいけませんねっていう話を今したところなんですよ。で、
0:46:34	それを全部無視して関係するからやっという方がいと思うんですけど言われても全然理解ができないんですが、いかがですか。
0:46:42	すいません。日本原燃の依田は、そうですね。神谷さんおっしゃるように、01 をまず書いて、こういうのが補足にあるのかっていったところをちょっと書かないと、ヒアリングできないっていうことで認識しました。
0:46:58	はい。清町カミデです。そのあたりちょっと進め方、どう、ちょっと全体体系をちゃんと説明した上で、ちゃんと個別の
0:47:09	ものをやっていくという頭でちゃんとスケジュール組んでもらえればと思いますから、よろしくお願いします。
0:47:20	はい。日本原燃石原でございます承知いたしました。当然、
0:47:26	各補足説明資料の前後関係体系があった上での説明の順番だと思えますんでそこも整理をした上で、スケジュールに落とすということをさせていただきます。
0:47:40	はい。規制庁深見です。
0:47:42	あとは細かい話な感じもしますが、核のないから、建物の地震 0001 が、
0:47:54	昨日の話だと別に記念と合わせなくてもいいんじゃないのっていう感じもしましたが、
0:48:00	貴殿と同じ時期に出したいってことですか。
0:48:08	はい。日本原燃のオガセでございます。こちらの今起源さんと同じところに参加は置いてあるところではありますけれども、できたところで、建物の方準備整い次第この 3 月ビフォー、遠藤から 4 月分となっておりますがその中で早く出せるようであれば建物だけでも、
0:48:25	早く出せるように動いていきたいというふうに考えているところでございます。以上です。
0:48:30	はい。規制庁、五味です。それで

0:48:35	詳細版のスケジュールも出てくる、出てきてるんですけど、地震 0001 のところを見ると、まだ機電しか 30 日に出ないことになって建物のことが空いてないとかですね。
0:48:50	いう感じで
0:48:53	ちょっと主資金の対応スケジュール等、詳細版の対応関係ちゃんとまだチェックできてないんじゃないかなって感じがしますから、そのあたりは次回、
0:49:03	ちゃんとリンクがとれてなおさらの次はモット一会ですよ。10 番で一度建物で一行みたいな感じになるから、その関係がちゃんとわかるように言って、チェックされてないってということですからよろしくお願ひします。
0:49:24	はい、院長がごさいます。ちょっと少し渡した資料がちょっとチェックが行き届いてなかったなのでその部分はしっかり対応したもので次回提示させていただきたいというふうに思います以上です。
0:49:36	はい。規制庁神です。私の方からは以上です。
0:49:42	その他、規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:49:50	いらっしゃらないようですので、元は続きの説明のほどよろしくお願ひします。
0:50:00	米津です。では次説明し医薬品関係、
0:50:06	はい。日本原燃の篠崎でございます。ボイス医薬品関係でございますけど、また至近のスケジュールというところで、
0:50:14	1 ポツの議論に入る前に、整理すべき、設計の対応方針ですね。
0:50:20	こちらにつきまして、コメントに対する対応方針、こちらを用いまして、
0:50:27	回答の方を差し上げると、ご説明の方差し上げようと思っております。
0:50:31	衛藤。
0:50:33	申し上げますとまた明日ですね資料を提出させていただきました、
0:50:39	24 日にヒアリングをさせていただきたいというふうに思っております。昨日出しました、コメント対応方針、ナンバー6 のところですが、
0:50:49	審査に向けて全体像を示すものといったもの、こちら提出をさせていただきましたけれども、ヒアリングは、24 日の他の案件に合わせてやらさせていただきますと思っております。



0:51:01	はいすいませんまだコメント対応、コメントに対する対応方針のリストの中では、どういった方針がですね、2-1-2、繋がるかといったところは一応整理させていただきまして、
0:51:16	それを4月上旬が中旬だというふうには書かせていただいておりますけれども、それまだ具体的なスケジュールというところに落とし込めてございません。
0:51:24	そういう意味ではまだ詳細の方のスケジュールはまだ何も書けていない状況ですので、具体スケジュール決めましてこちらの方を更新させていただこうと思います。
0:51:36	すいませんちょっとまだ間に合ってございませんでした。以上です。
0:51:41	それでは規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:51:46	うん基線長シミズです。昨日提出されたあの資料に関してちょっと確認なんですけども、下へ、
0:51:54	答申書に向けて全体像を示すものとして、今後どういう情報や表で、
0:52:00	示すつもりの仲本される目的等を記載されたものが別添としてついてきたんですけども、
0:52:08	頭の方のコメントリストの
0:52:12	更新状況としては、
0:52:16	フィーリング最近したヒアリングの内容はまだコメントリスト自体にはちゃんと反映できてないけど後ろの別添の
0:52:24	全体像を示すものというものをつけてきたっていうそういう状況でしょうか。
0:52:29	日本原燃篠崎でございます。はいおっしゃる通り、まず14日火曜日にさせていらしていただいたヒアリングの内容が、まずコメントに対する対応方針の方にはまだ昨日出したのものには期待、
0:52:42	反映できてございません。ちょっと注釈で一番下の方に、
0:52:46	14日は未反映と書いてございますけれども、こちらもちろん当然反映するという意識がございますので、
0:52:52	明日提出するものには、反映させていただきます。また細かいところで言いますと、被水影響評価とか、蒸気影響評価の、
0:53:03	結果を示す表、示し方があまりわかりにくい、注釈がわかりにくいといったコメントをいただいておりますので、当然そういったものは反映していきますが、

0:53:13	すいません現状昨日提出した資料について、図表の方には、そちらの方が反映しきれってございません。
0:53:21	コメント対応方針の方でしっかりこのように修正しますといったところを、
0:53:26	ご説明差し上げた上で、当然その図表の方も修正しまして、全体像の方にも反映していきたいと考えてございます。
0:53:36	以上です。
0:53:39	はい。規制庁清水です。状況を理解しましたまず別添で詳細の説明をするものは更新しつつもちょっと昨日の
0:53:49	先日のヒアリング内容はまだコメントリストにも反映できてなかったってことなんで、次の時には適宜反映して、
0:53:57	他ので間に合えば入れていただければと思います。
0:54:02	市からは以上です。
0:54:06	規制庁コサクです。話し合ったのかもしれないんですけど、
0:54:13	コメントリストの方だと4月上旬中旬って言うてるものが結構あって、不透明ではあるんですけどということだったと思うんですが、
0:54:25	資金のスケジュールの方には何もかけていないと。
0:54:30	というのは、同意、どういうことなんでしたっけ。
0:54:36	はい日本原燃篠崎でございます。すいませんそういう意味では、7月上旬中旬で1ポツの議論やりますよとか、2-2の議論でありますよって言ったら、
0:54:47	少なくとも枠としては、かけなければいけなかったというところだと思います。すみませんそれすらできてなかった。申し訳ないです。
0:54:56	はい。補足です。それがあって、4月の会合までに何をやりたいのかということ認識共有するのがこの場だったと思うので、
0:55:07	よく会議の目的を認識をしていただく必要があろうかなと思います。こういった話を永遠と毎回やり続けるのは非常に不毛なので、
0:55:18	そろそろ、
0:55:20	意味をわかって欲しいなと思います。
0:55:24	で、その上で、溢水って結局4月は
0:55:30	やれる。
0:55:32	と思っているってことですか。
0:55:43	日本原燃の篠崎でございます。

0:55:46	1 ポツに、すいませんまず 1 ポツ、基本設計方針につきましては、4 月の上旬から説明差し上げたいと思ってございますその前提となるコメントに対する対応方針で 1 ポツに関係するところは、
0:56:03	すべて回答し切れなければいけないというふうにしかがざいませんでしてました。はい、古作です。全然山田私の質問がキャッチできてなくて、
0:56:13	4 月にヒアリングはやれるなんて聞いてなくてですね審査会合をやれると思ってるんですか。
0:56:19	ということです。で、何をやるんですかっていうことです。
0:56:26	はい。日本原燃篠崎です。失礼しました。鳥栖 4 月の審査会合では、溢水の状況としまして 1 ポツ、
0:56:35	が完了しましたという。
0:56:38	たところで皆さんようやくですね、はい、審査会合の、
0:56:43	趣旨も理解してないので、
0:56:48	ちょっと問題です。ヒアリングもできませんそんな紙認識状況だと。
0:56:59	はい。日本原燃篠崎です。
0:57:02	はい。全然認識できてないということで、そもそも計画もできてないということありましたので、
0:57:09	ところはないけど、今まで認識が違ってましたっていうのはわかりましたと言うけど、何が違ってたのか何が正しいと思ってるのかわかってないですよ。
0:57:20	はい
0:57:21	私が全然わかってないということだけがわかったと思う。
0:57:25	はい、細田です。すいません。日本原燃佐藤です。すいません審査会合で 1 ポツが終わりまして報告をするのではなくてしっかり 1 ポツの内容は説明させていただきます。申し訳ありません。
0:57:35	はい。コサクです。これまでわあ、4 月は 1 ポツであってニノイチじゃないっていうようなことを言っていましたっけ。
0:57:46	いや日本原電所だけですそう言ってません 1 ポツと 2-1 という話を差し上げてました。
0:57:52	コサクです私もそう思ってたんですけど、2-1 を説明するつもりが感じられない説明だったんで、

0:58:02	2-1に入る前の1ポツを4月に入ってからだったら絶対間に合わないですよ。
0:58:14	はい。日本原燃篠崎です。ターゲット見据えてスケジュールの方しっかり、まだそういうことができてないからここに書いてないんだというふうに認識しています。しました。はい。
0:58:25	はい、古作です。それです、そう考えていくと、コメントたいコメントに対する対応方針で整理してからでないと1ポツの説明ができませんと言ってること自体も意味が不明で、
0:58:39	対応方針の中に別紙という形で1ポツの説明ガンガンやってるじゃないですか。
0:58:49	そういったところもう説明の仕方なり対応の仕方として、ずれてると思いますので、しっかりと再整理をしてください。
0:59:00	はい。日本原燃白木です。承知しました。
0:59:08	その他規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:59:17	いらっしゃるならないようなので現任の続きの説明よろしくお願ひします。はい。
0:59:24	はい。日本原燃藤それでは最後、数ですね、設工認申請書の不備については本日ヒアリングございますので、そちらでと考えてますので最後に説明させて
0:59:37	はい。日本原燃の堀口です。重大事故の提出が遅れてしまって申し訳ありませんでした。67行目から8号の取り込みの線構造部を来週の水から、
0:59:48	水を目標金曜に四角をそれぞれ打ってますので喜多順からお出ししようと考えておまして、ヒアリングを今20基23日の木曜日に置いてたんですがバラバラ出していく手前に14日に参加超えてます。
1:00:04	ここ溢水と、今、他の常務と調整せずに、ここでできたらなということです。先生に来たということで、動かしてもらったんでこれからの事務局の弊社の事務局ともちょっと、
1:00:20	どうできるかというところを相談しながら改めてのスケジュールの調整をこれから行いたいと思います。そして、数22からになります。その段階で出したものに関して24日に、

1:00:33	説明させていただきたい。それで 2324 に出したものに関しては翌週、修正点で 26 週、2030 日に括弧です、三角つけてますけどこちら辺でちょっとやらせていただけたらなと考えてます。この 2930 では、
1:00:49	コメント範囲の他に C P に関する先行 6 条文の全体の説明をさせていただけたらと思っています。
1:00:57	十時 17 に関する蒸発乾固分を荒医師今、現在、
1:01:02	誠意資料作成中でして来週の水曜日に、木曜日になるかもしれないですけど今、水曜日に出せるように現在対応中でございます。
1:01:14	それで、そのあとにヒアリングしましてそのあとコメント範囲に関して 27 の週で、もう一度、お出ししたいと考えてますんで、
1:01:25	今、五名の先に※の 2 の方、説明しますけど N o. 61066 の他条文案も、観光以外の部分に監視して、
1:01:35	22 日資料提出分で、資料を作りながら、24 日の米 24 日にヒアリング設定できましたら
1:01:45	コメントも一部反映できる部分に関して反映できない場合には口頭で補足させていただきながら、説明させていただくような形で、11、17 のも並行して進めていきたいと考えてます。
1:01:58	先行条文以外の 8 号取り込みに関して 67 行目になりますけど、同様に 22 から 24 のところで、資料を提出していきたいと考えています。
1:02:10	はい。
1:02:12	です。十時 10、そうですね。十時 17 の先行条文以外のものも 27 の週で、どこかで出したい。それでこの両矢印っていうのは、特に 17 の週は、
1:02:25	今資格は 29 日置いてますけど 27 から 2、31 までんどこかで、出せるようにというふうな意味合いでこの両矢印を引いておりますそしてその矢印後で 4 月上旬。
1:02:37	10 人掛けそれぞれ資料の再提出ヒアリング、再説明ってことをしたいと考えております。
1:02:44	はい。※の 1 のところで、68、違う、67 行目の先方常務以外の、
1:02:54	T P P 臨界あの場合等のところの、
1:02:58	資料提出に関してなんですけれども昨日のヒアリングでいただきました乾固等のコメントの全体のあと 8 号取り組みに対する方針の説明をさせていただきたいと考えてますので記載の精度上げの作業は、

1:03:14	継続して実施いたします。なので一部、
1:03:18	何ですか記載の訂正が追いついてないところがあるかもしれないですけどそれは、改めてその後も継続して実施していきますので、そういったことを3ページとか表紙のところに別紙1の現状というところに示しながら説明したいと考えてます。説明は以上です。
1:03:37	はい。規制庁高橋です。まずスケジュールに、だからヒアリングスケジュールの確認ですが今24日は水井田端の調整があるという話だったんですが、もしあれとした場合にはあれですね
1:03:48	修正方針とかそういうところの確認で、詳細な確認はその次の週、
1:03:53	もしできなければ次の時にまとめて全部、そういうような整理でしょうか。
1:03:59	日本原燃のホリグチですはい、そう考えております。
1:04:03	はい、規制庁高瀬その時にですね今十時68-1117も、24日に、
1:04:10	説明の日が入ってるんですがこれ、次の週には特に、
1:04:14	説明予定入ってないんですが高は、
1:04:16	どう、もし流れ、24日が取れなかった場合どうするかってのは、お考えありますでしょうか。
1:04:22	日本原燃の堀口です24日が無理でして27日って審査会合の前なんで、もしかしたらそこに入らなければ20、
1:04:31	9ニッチっていうふうに後に、
1:04:34	なるかなと思っています。
1:04:38	へえ、遅い。
1:04:41	そうですね。はい。
1:04:43	そうですね。
1:04:44	はい。
1:04:46	別府ドラッカーそうですね何かどっかちょっとアサカイなんそうですねちょっとそこを考えさせてください。はい。すいません。はい。規制庁の佐橋です。そこは調整してまた入れていただければ、予定させていただければと思います。
1:05:03	それから規制庁タカナシでもう1点だけ先ほどちょっと説明はあったんですが米印の2のところのせえせ説明でですね、右側に文字で書いてあるんですが、前半部分は

1:05:15	その前に提出する資料を反映してた部分を作るということで理解できるんですがその後ろの、
1:05:21	23月24日ヒアリングコメントは口頭で金五藤さんが説明するってなっているんですが、この米印がついてるところの説明。
1:05:29	資料提出だけ説明が
1:05:32	4月以降になってんですがその実験で口頭説明するってことなんですか。それとも、その前の時点で何か説明の口頭でとりあえず
1:05:41	説明する時期を設定するというふうにお考えなのかとそこをクリアにしたいだけですか。
1:05:46	すみませんちょっと日本原燃堀井さんの記載がちょっと悪かったですね
1:05:52	※2の部分では、22日提出の蒸発観光を基にして、資料27の週に出したいと考えておりましたので20。
1:06:04	4日にヒアリングができた場合にはそのコメントに対して修正点を、資料に反映し切れない場合はその資料を提出します提出。
1:06:13	したのに対する説明として今、4月の最初の週に三角を入れますけどそこに、ここができてここは、今後、コメントに合わせて修正するというのを、
1:06:26	冒頭補足する。
1:06:28	ためにちょっと※2を入れましたがちょっと文章が悪かったかもしれません。はい。そういう趣旨でした。以上です。コサクです。
1:06:37	ヒアリングの最初に口頭で補足していただくのは結構なんですけど、資料の最初のページにもう作業状況ということで付記することになったと思うので、大枠ぐらいは書いていただきたいと思いますと思いますが、いいですか。
1:06:51	はい日本原燃の堀家おっしゃる通りです最初のところに書かなければいけないことはいその通りでした。はい。失礼しました。認識します認識してますはい。以上です。
1:07:04	私からは以上です。
1:07:07	それでは規制庁側から他に質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
1:07:23	なければこれで本日のヒアリングの資料は、説明はすべて終わりかなと思います。それでは、
1:07:30	原燃側から最後にまとめとスケジュールの報道、よろしく願います。

1:07:34	コサクですちょっと発言が間違っているので訂正しますが、今日は午後もしアリングがあるので、朝の時点での話はこれで終わりだと思いますがということで振り返りをお願いします。
1:07:53	次、はい。日本原燃の藤です。それでは振り返りの方させていただきます。
1:08:01	日本原燃笠毛ですとMOXの方の繰り返させていただきます。あと最初の
1:08:05	1人にくかったら私がマイクの位置を間違っちゃべってました申し訳ありませんでした。
1:08:10	ボックスのスケジュールの説明の振り返りですけど、外部衝撃で概括のフィルター等、別紙5との関係しっかり整理します。コサクです。
1:08:20	やはり、概略だけで結構です。
1:08:23	わかりました。あとスケジュールと施設の部分がしっかり丸ついてないのと資料提出日、プロットできてないのがありますのでしっかり修正して提出させていただきます以上です。
1:08:38	それでは最初に関係ですけども表112関係ですね、こちらは別紙4から別紙2への繋ぎの部分ですね、類型分類を示す方向性が見えるように、どのようにこの修正しようとしてるのかと。
1:08:50	もし整理の中で課題があれば、それを示して議論させていただくように、
1:08:56	次回の資料提出に向けて準備したいと考えてます。また会合にも反映しなきゃいけない内容なので、その点も踏まえながら、資料の準備を進めたいと考えています。
1:09:07	それから耐震関係はですね、ちょっとコミュニケーションエラーが発生していましたが、3月14日のやりとり、1度確認させていただくところとともにですね、あと地盤建物どうどう機器というふうに一律に整理して、
1:09:20	詳細スケジュールとのリンクをしっかりと図って資料を修正したいと思ってます。
1:09:24	それから、38のところは、
1:09:28	今の発言はちょっと違うので、一律じゃなくて、それぞれ一行にですね。
1:09:34	はい。それぞれ事業に、すいません。



1:09:37	はい。あと次が耐震建物 38 関係ですが、石原からもあったように
1:09:43	0一井としてどういうまとめ方するのかというところの考え方を説明できるように準備を進めたいと考えています。
1:09:51	それから地盤関係の、全体の整理が終わっていないのに個別に入っている部分もあるので、その部分はスケジュール精査させていただいて、もう一度全体を考慮したスケジュールを組み直したいと考えています。
1:10:04	それから次が、耐震建物 00-01 をですね、準備が整い次第、提出させていただくということで準備させていただきたいと思います。
1:10:13	あと溢水関係はですね、次の会合に向けて、1ポツ2-1 ですね、どういふことを説明するのかというのも考慮しつつですね、
1:10:23	コメントの対応方針等の回答を準備させていただきたいと考えています。コメントに対する対応方針ですねその中にも説明項目があるというお話もございましたので、
1:10:33	その辺りも加味しつつですね、説明の仕方であったり対応の仕方というのを考えさせていただきたいと思います。
1:10:40	最後性関係はですねヒアリングのスケジュール、ちょっと今、ごちゃごちゃしてますので、スケジュール関係もう一度精査させていただいて、調整させていただければなというふうに考えています。
1:10:52	それから資料、随時準備していくことになりますので、ヒアリングの冒頭で、できてないところとか、伝えたりまた資料の冒頭のところです。でもですね、作業状況なんかを付記して見えるような形で、
1:11:05	資料の準備進めたいと思います。議会以上になります。
1:11:10	振り替えのほどありがとうございました。振り返りについて規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
1:11:21	特段ないようですので、最後に規制庁が原燃が、連絡事項ある方いらっしゃいますでしょうか。
1:11:35	普段、連絡事項ないようですので本日が本日の午前、予定していた議題は以上になります。
1:11:41	それでは、本日の収入を終了したいと思います。お疲れ様でした。
1:11:45	あと、
1:11:48	喜んで
0:00:00	録音開始しました。

0:00:04	はい。規制庁清水です。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始しますと、本日のヒアリングは令和4年12月26日と、
0:00:15	令和5年2月28日に申請があった、再処理廃棄物管理MOX、
0:00:21	普通の設工認申請についてヒアリングにて事実確認を行うものになります。
0:00:26	山崎清町側の出席者を紹介いたします。
0:00:30	所町会議室の参加者について紹介をお願いします。
0:00:41	あ、吉村さん。
0:00:44	木村さんは1セトガワの伊井です。はい。
0:00:48	はい、ありがとうございますとその他と規制庁がウェブからの参加で、あとコサクタカナシタケダフジワラタジリ。
0:00:58	オオハシ。
0:01:00	下カミデハバサキ。
0:01:03	イトウシミズ以上になります。それでは日本原燃の方から出席者の紹介とそれぞれの役割について説明の上本日のヒアリングでの説明項目と進め方についても説明をお願いします。
0:01:18	はい。もう減免事務局の中浜でございます。
0:01:23	本連盟側の出席者紹介いたします。
0:01:26	再処理側ですが、事務局より、サトウ、
0:01:31	青井氏、
0:01:32	セガワ、
0:01:34	フジノナカハマ。
0:01:36	申請書不備関係の取りまとめ、鈴木、藤伊部、仲辻本。
0:01:45	出た機器耐震関係で、村山椎野。
0:01:51	重大事故から、関係で、ホリグチ身障部門より黒、
0:01:58	島崎、
0:02:00	なります。
0:02:02	続きましてMOX側でございますけれども、MOX側の事務局といたしまして、タカマツ、
0:02:09	井口千原山田菊地、取り込み関係長文の担当でございます、豊川、内山、サトウ、
0:02:19	以上3ヶ所となります。

0:02:22	広告のヒアリングにおきましては大きく分けまして、サービス部門と湖畔ボックス部門という形で、最初の部分につきましてはですね、第2回、
0:02:33	設工認の申請書の不備について、
0:02:37	B計算結果の記載不備について、
0:02:40	そのあとに、介護資料ですね、看護師様に関わる対応状況ということで、最初に、
0:02:47	ご説明をさせて差し上げます。
0:02:50	そのあと、ミックス案件につきまして、共通 08-02
0:02:56	帯閉じ込めの 0002、
0:02:59	そしてそのあとに、介護資料でございます。MOXの方の、
0:03:05	この資料等、順番で進めさせていただきたいと思います。
0:03:10	それでは再処理側ですね、申請書部分についてから、説明を開始させていただきたいと思います。
0:03:18	三野元に続きでございます。
0:03:21	まず初めに第2回設工認申請書の不備についてということで、前回のヒアリングのときにいただいたコメントについて、と修正したものがですね、
0:03:32	まとめ修正もしましたので、修正点について説明をしていきたいと思います。修正した点につきましては開いて1枚目の1ページの方を、
0:03:42	対す右側の対策1対策に対策されておりますが対策1と、対策3のところですね。
0:03:49	具体的に対策内容について、修正を行っております。
0:03:54	あと、左側の方につきまして不備の種類のところ記載漏れ気佐山り、落丁様式不備という形で分類をしましたが、
0:04:05	こちらの数の方、そちらについて数の方を入れております。その下の方に、規格の形で入れてますけども、こちらについては今回確認された組、
0:04:17	事象について、右側にある要因分析で挙げられた問題点について、
0:04:24	マトリックス状にしまして、一応事象に対してすべての問題点を拾っているという形でわかるような形にしております。
0:04:34	それとまず初めに1①番のところの、詳細結果の記載漏れ、いうところで、前回いただいた

0:04:45	一次二次、一次+二次応力評価のところ、評価の結果の記載が足りない、業績が悪いというところについて、深掘りをしたところについてこちらに記載しております。
0:04:56	小澤については別資料で提出しています計算結果の記載の不備について、土岐耐震グループの方から説明をしたいと思います。
0:05:06	阿藤深堀という観点でいきますと、次のページのところの2ページになりまして、ちょっと小さくて申し訳ないんですけども、⑫の設計図書の読み取り
0:05:20	何だっけ、読み取り解釈の理解不足というところについて、こちらについては、一番下のところの、
0:05:27	ですね評価判定がNGのまま、そこについて確認できなかったっていう、
0:05:34	来店等いろいろについて深掘りをしているというところでもあります。一番下のところについても同様に、
0:05:42	再審と庄野土佐新開出現というところについても、そちらについても評価結果がNGのままだった安定を確認せずに見過ごしたということについて、
0:05:52	深掘りをしたところがあります。
0:05:57	あとは4ページの方につきまして時系列ありますが、こちらについては、前回いただいた
0:06:04	関谷さん所については、旧様式での計算書様式がΦビジネス間チェックを完了してるという旨の議論もあったので、その事実について記載をして上の方に記載をしています。
0:06:18	阿藤一番下のところの、Upperした後のチェックのところについての問題点についてですね、前回は作業作成担当課という所で記載したんですけども、
0:06:30	この問題点として挙げた事務局のところの時間を確保できなかったという点について修正をしております。
0:06:40	主な修正設定については以上になっております。
0:06:50	一応シミズですと一旦ここで、しっかり耐震の計算書の予備計算結果の件の資料
0:06:58	後でっていう説明するってことでよろしいでしょうか。

0:07:04	兵庫県立付続けて一応計算結果の記載不備についても、関連しますので一緒に説明したいと思います。
0:07:14	はい日本原燃星野です。もう一つの資料ですね、計算結果の記載不備についての資料になります。
0:07:21	ページがですね少しページで2ページ目になります。まず概要ですけども一つ目の矢羽根の、0点ですけども機器の計算書で一次+二次応力が許容値を超過していて、
0:07:36	疲労評価で評価が成立している計算結果を記載ができてなかったというところに対する時系列と問題点、あと、対策について説明するものになります。
0:07:48	次3ページになります。
0:07:54	はい。3ページの方ですけども、ちょっと時系列、随分古いものになりますけども、まず2018年の年末当時にですね、計算書の記載ルールを技術家技術連絡書にまとめて、
0:08:08	その中でですね、この四角で囲っている疲労評価に関する記載内容を、施設課とメーカーの方に発信しておりました。この四角の中身ですけども今、今見返してみると応力欄を読みかえるという表現で、そこに
0:08:26	どういうふうを書くんだという点に関しては、今、見返してみると、ちょっと説明が足りてなかったなという反省があります。
0:08:34	そのあとですね2022年の10月頃ですね、機器耐震グループの担当者は、計算書ホームですね、ロバの方と相違がないかどうかですね、もう一度確認しておりました、そのときは、
0:08:53	その時はですね宇和の方の基本方針の中にあつた計算書ホームに、疲労評価の結果欄がないということだったのでその先ほど説明した記載方法の変更は不要と考えたと。
0:09:07	ということです。そのあとですねちょっと時系列前後してしまうのですが、米印のところに書いてあります通り、先週もう一度確認したところですね、発電炉の計算書の方、ホームではなくて計算書自体の方には、
0:09:21	機能評価の記載欄があることを確認しております。
0:09:24	続けて11月から12月のところですけども、記載しているような内容についてヒアリングでご説明しておりましたが、計算書のフォームに関する説明はできておりませんでした。

0:09:38	その下の二つ下のところですけども、12月10日の週にですね、施設課の方から疲労評価の記載方法について、機器耐震グループの担当者に連絡があって、
0:09:49	機器耐震グループの担当者は
0:09:53	技術連絡書の通り、応力欄にU.L.を書いてくださいという回答をしておりました。そのあと申請書まで提出までの間に、計算書のフォームに関する説明はできておりません。
0:10:06	下のところ問題点ですけども、
0:10:09	機器耐震グループからケース作成のサンプルとかですね具体的な記載方法を提示しておらず、施設課の方に作成方法が十分伝わってなかったと。
0:10:19	発電、発電炉の方の記載内容を確認する際に、ちょっと計算書のホームだけを見ていて、計算結果の方の確認が不足しておりました。
0:10:29	対策としましては作成サンプルをきちんと作成して提示をして、その作成サンプルというか計算書ホームですけども、そちらも
0:10:39	次ページ以降に示す内容に変更したもので、明確化していきたいというふうに考えております。
0:10:46	次4ページになりますけども、
0:10:52	4ページの方が発電所の方の記載内容と、12月時点で作成したかったA菅田、あと12月時点の申請書の中身。
0:11:03	一番下に変更案を記載しております。変更案ですけども一次+二次応力のところですね、ここ許容量を超えていることを数値として示した上で、
0:11:16	一番右のですね疲労評価という列を追加した上で、疲労累積係数を示す、多めに変わってほしいというふうに考えてございます。
0:11:26	続いて5ページになりますが、
0:11:29	こちらが実際に施設課に展開しようと考えている記載のサンプルになります。
0:11:35	こちらも右、
0:11:37	一番上の機器になりますけども、一番右のところ疲労評価の列を設けて、疲労評価をやってるものについては結果を示すと、一緒に示す、下、下の四つの機器ですけども、

0:11:51	対象がないものについては/day表記で疲労評価自体がない、計算書については疲労評価の列をそもそも設けないようにしたいと考えております。
0:12:04	あと6ページ7ページ、8ページについては、基本方針の中に、どう、疲労評価についてどう書けますということと、計算書フォームを疲労評価の列を設けてこういうふうに記載しますということとを、
0:12:19	明確化したいと考えております。説明は以上になります。
0:12:25	はい。規制庁清水です。藤通訳この辺の説明に関して規制庁側から確認ございましたらお願いします。
0:12:35	あと、規制庁カミデですけど、介護資料も繋がりと一緒にやった方がいいような気がするんですけど、何かわけで、これお話をしたいみたいなので、事業者何かあるんですか。
0:12:50	はい。
0:12:51	日本原燃鈴木でございます。
0:12:54	特にないので藤チーフが今の方の資料についても説明をします。
0:13:03	その前にですねちょっと、
0:13:05	最初の資料に戻りまして、
0:13:09	資料にまだ反映できてないところが一部ありましてその点についてですね説明させてください。その点はですね今まで品質保証、臨床の方、
0:13:20	いろいろコメント等いただいてまして、一つコメントいただいているところについて1点ちょっとまだ反映しきれてないものがありまして、それはですね退出
0:13:32	1ページのところの対策、三つを挙げてますけども、自主的なチェックができてなかったという点に対して、この中で、その各施設課からの意見が、
0:13:47	繰り返れるような事態をちょっと作って、意見を通知するようなことを、いやいや、どうですかというコメントをいただいておりますので、こちらの法律で今、検討してて、
0:13:58	今後対策として上げていくということをちょっと考えているということとを説明で今、
0:14:05	今後会社として上げていくことを考えているところでいきたいと思いません。

0:14:09	あとは審査会合の資料の方について説明させていただきます。こちらについてはですね、まずは、
0:14:18	で説明させていただきます。こちらについてはですね、まずは、第2回申請における記載不備の要因。
0:14:30	ところについては、今回の調査の結果、こちらの方、まず回答ございます。こちらについて、
0:14:40	連絡書様式というのを4ケースに分類して、再発防止対策を、過去に回答の通りまとめましたということで、2分の1の方については、多数不備の事象が確認されたものの共通的な問題点について、
0:14:53	要因と再発防止対策を挙げてます。分の2についてはそれ以外の主な再発防止対策として三つですね、それを挙げております。
0:15:03	2分の1のところを書いてあるところについては前回説明した内容の通りでございます。
0:15:09	2分の2のところについては、今回要因分析の方から確認された要因と再発防止対策を上げてるというものになってます。
0:15:19	その次の方にあるのが、第1回設工認での組状況ということで、振り返りという形で資料をつけさせていただいてます。
0:15:30	2分の1と2分の2という形でつけてまして、審査会合のときに規制庁との方からいただいているご指摘内容の方について1、2分の1の方に、
0:15:40	記載しております。こちらの方について、そのときに当社の回答した内容でそれが、次のところでどんな取り組みをやっていて問題点があったのかと。
0:15:50	いう形でそれを今回に対するどう反映したのかという形で整理しております。
0:15:55	2分の2のところについては、審査会合において当社がドック対策として挙げた内容について、
0:16:05	今回の第2回申請時の取り組みがどうだったかという観点で整理していなかったところについて今回の対策でどういう取り組むかという形で記載をさせていただきます。
0:16:15	いずれもしまして1兆振り替え。
0:16:18	振り替えて、対策ともきっちりやることで、



0:16:25	不備がないようにですね努めていきたいというふうに整理をしております。
0:16:28	土佐宇津木の方からは、事象例として、分の1と2分の2という形で今回確認された事象の例を漫画チックな形で、つけております。
0:16:40	以上です。
0:16:46	規制庁清水です。それじゃあくまで規制庁側から確認ございましたらお願いします。
0:16:55	規制庁上手です。
0:16:59	まず会合資料が、
0:17:02	結局何言いたいのかよくわかんないなっていう感じがするんですけど、これってもう、
0:17:07	原燃の中で、しっかりレビューがされて、これで会合できちんと、
0:17:13	メーカーできると。
0:17:15	いう判断をされた状態のものなんでしょうか。
0:17:22	はい。日本原燃鈴木でございます。先ほどの追加で対策するところはまだありますけども、まだ今議論をしているところですけども、ほぼこれで行きたいなというところでございます。以上です。
0:17:38	藤規制庁カミデです。江藤サトウさんとかこの辺りってもうチェック済みで、これで5かけてるってことですか。
0:17:47	日本原燃佐藤です。お出ししている介護資料というのはさ、冒頭説明したF T図等から、今もう単にある意味ちょっとすいません研究者だけであって、その会合でどのように説明していいかといったところまでちょっとまだしっかり寝てないってのが正直なところです。
0:18:04	ということですのでちょっとまだまだ介護就労についてはちょっとブラッシュアップが必要かなというふうに感じております。
0:18:14	はい。規制庁カミデです。
0:18:17	どういうふうにしていこうみたいところは今まだ説明はないっていう感じ。
0:18:23	宮里すいませんちょっと正直申し上げますと資料とりあえずつくり上げるのがちょっといっぱいなところで、ちょっとこれをこれからどうブラッシュアップしてくかというところまでまだすいませんはい。
0:18:33	ちょっと議論できておりませんでした。

0:18:38	はい。規制庁カミデですそういうのはちゃんとやってから出してもらってヒアリングをして、ちゃんとやってもらってヒアリングをしてもらわないとっていう気はしますが、
0:18:54	ちなみにあれですか、今日本原燃って画面共有できないんですって。
0:19:00	事務局の赤羽でございます。はい。これ、追加免許書とさせていただきます。少々お待ちください。
0:19:07	はい、規制庁川満
0:19:09	よろしくお願いします。話はもう進めますけど会合資料で、
0:19:16	会合資料のPDFだと。
0:19:18	もしペーパーが入ってないですけど、PDF上だと4ページから
0:19:23	あって、
0:19:26	まずその
0:19:27	最初矢羽根がありますけど、
0:19:34	まず、仕様表で約700とか計算書で約800っていうのが、
0:19:40	範囲がよくわからないんですよ。700ヶ所なのか、700ページなのか、 どういう単位でこれもらえればいいんですか。
0:19:57	はい。日本原燃都築でございます。今回は要因分析の方に数を入れて、 示すということでそちらの数と合わせていまして、こちらの方は要員、
0:20:08	元計測ページで、
0:20:11	説明してるんですけども、
0:20:13	落丁なんかでいうと落丁のページの磯は一つの事象と形、数えて、1カ ウントとして、それは事象という形で今整理しております。
0:20:27	あと、規制庁カミデです。単位は、ページだったり、事象だったり、も のによって、
0:20:35	テストだから、規模感がよくわかりませんっていうことですか。
0:20:56	日本原燃の田川ですけれども、今回の数えるにあたって、申請書の図書 の性質によって若干その事象であったりページであったりっていう、ち よっとその表現の仕方が、
0:21:09	あるところあるんですけども、基本的には
0:21:13	1辞書或いは計算書ですとか、説明書関係ですと、おおよそその不備が 見つかった箇所が1ページ。

0:21:24	はい。野瀬規制庁米須じゃあ、1個ずつ聞いていきましようか仕様表っていうのは、ページでやってますそれとも一つのページで2、3個3個、間違いがあれば参加数とか、
0:21:36	ページとして1なのか、もしくはその設備として1なのかっていうと、いかがですか。
0:21:43	日本原燃の田川ですけれども、周表に関しては設備に関して1とかカウントしております。
0:21:49	はい、規制庁金光ほかにじゃあ700基分とか700設備とかそういう単位でかけるってことですね。
0:21:58	日本原燃の多賀です。その通りでございます。
0:22:02	はい。規制庁亀井です。で、じゃあ計算書はどういう対応を受けるんですか。
0:22:07	はい。日本原燃の田川ですけれども、計算書は、基本的なページ数と、
0:22:15	1ページに1事象が確認されるので、ページ数と数えて、問題ないと考えてます例えば一つの計算書のページに記載誤りがあったりですとか、
0:22:26	本来記載すべきす、数字が漏れているので、記載漏れがあるですとか、というのをカウントしていますので、1事象=1ページと考えております。以上です。
0:22:37	はい。規制庁カミデです計算書は1ページに複数誤りがあっても、1ページとして、一つとしてカウントしてそれが結果800ありますよ。
0:22:48	はいその通りでございます。数を数えるにあたっては、1ページに複数の事象があっても、1カウントしますと、といたしますのも、これを複数でカウントしてしまうとちょっとその数の規模感が、
0:23:00	ぶれてしまうからです。ただ、FTの要因分析においては、
0:23:06	カウント、創通のページに複数の事象があった場合は、複数のところで要因分析を行っております。以上です。
0:23:15	規制庁深見です。とにかく単位をちゃんと明らかにして書いてくださいっていうことです。まずは、
0:23:23	最初に、その最初の矢番、
0:23:28	矢羽根が、これが起こった事象のことを言ってるんですね。最後はあれですけど最初の四つぐらいだから、
0:23:37	まずは1ページこれぐらいでよくて、こんなことがありましてと、まず事の、どういうことが起きたのかっていうのが最初のページの部屋で、

0:23:51	実例としては今回ポンチ絵ついてますけどそれは後でいいとは思いますが、
0:23:58	まずはこんなことがありましたと。それに対して、こんな問題点要因対策がありますっていう形で
0:24:06	今はその4ページに詰め込み過ぎかと思えますんで、ちょっと分割した方がいいんじゃないか。
0:24:12	思いますが、大丈夫ですか。
0:24:16	日本原燃都築でございます。わかりました。ありがとうございます。
0:24:22	はい。規制庁深見です。その上で、表の内容の今ただ転記しただけって最初佐藤さんが言われてましたけど、結局何だったんですかっていうのがよくわからないんですよ。
0:24:35	ええ。
0:24:37	こないだの図、前回の時はですね、
0:24:44	全、全事象共通の問題点というのが整理、一応挙げられていて
0:24:52	その要因分析の図と下の1個前のページ2表があったんですけど、今回それが、
0:24:58	全辞書を共通で要は何だったのかっていうことがもうなくなっちゃったんですけど、その辺はどう考えてますか。
0:25:11	はい。日本病院の鈴木でございます。前回は指摘受けたんですけど今回はそれをちょっと、記載漏れ等記載誤り時様式不備という形で、ちょっと簡単に書きすぎてる場所があります。
0:25:25	ちょっと見直したいと思います。
0:25:31	の規制庁カミデです。
0:25:33	簡単に書き過ぎたっていうのはどういうことですか。私は全事象に共通するような、
0:25:41	おっきなところの原因っていうのをちゃんととらえてその対策とかっていうのをまず会合で話を聞くんじゃないかなと思ってたんです。で、
0:25:53	ちょっと今の回答がその趣旨を踏まえたものなのかっていうのがよくわからないんですけど、いかがですか。
0:26:02	日本原燃鈴木です。はい。そういった意味で事象としては今回、後で確認された事象としては、
0:26:12	実質的なチェックができなかったということが事象としてありますので、それに尽きるかなと思っております。

0:26:23	藤規制庁カミデです。
0:26:25	前回話を聞いた感じだと、
0:26:29	今年最初申請書を見た時にはそもそもチェックしてないのでは、時間、
0:26:34	時間だったりそのチェックをしていないと。
0:26:38	いう問題なんだろうなと思ったんですけど話を聞けば結構、どう、何が正解かっていう成果イメージも持たずに、
0:26:47	作業してしまったと。
0:26:49	いうこともう両輪で、同じぐらいの大きさで、問題点なのかなと思ってたんです。で、
0:26:56	なんですけど今の話だと、とにかく、
0:27:00	チェックを形式的でしたっていうところで、原燃としてはとらえ、
0:27:07	日本原燃鈴木でございます。今相馬通りは行っております。
0:27:13	日本原燃佐藤です。ちょっと補足させてください。普通、F T 図の方にちょっとさかのぼる資料をちょっと確認いただきたいんですが、まずF T 図の方で、最後どれからいきなり問題点これが共通ですというような今記載をさせていただいてます。
0:27:28	これはいきなりこれが出てきたわけではなくて、その下の各事象①の事象が次にありますけれども、①の事象から、来店というのと、もう一つ、対策6に繋がる別の問題点があったと。
0:27:42	これ以降030507という続きますけれども、これらも同様になると、一部の問題点に繋がるようなやつが共通的に見られて、それ以外の要因もあってそれぞれ対策4とか5とか6とかってのが出てきたということで、
0:27:59	そこのそういった全事象を見て、こういった問題点が出てきましたと言ったところが、その会合資料の
0:28:06	記載不備の種類で今記載漏れ記載なり様式不備といった単語で並べてるだけで、前回のその解放指導を、この案で書かせていただいたその事例ですね、この共事事例的なところとしてかけたかったというのが
0:28:19	問題だと思いますので、ご指摘だと思いますのでちょっとその辺りはちょっと工夫して記載したいと思います。
0:28:30	あと、規制庁カミデですちょっとよくわからなかったんですけど、
0:28:39	第2回設工認申請書の不備についてという資料の2ページ目、要因分析図の一番上の、

0:28:47	問題点、だと。
0:28:49	結局、
0:28:51	実質的なチェックができてなかったっていう言葉を変えて、
0:28:55	あって、
0:28:57	とにかく、
0:28:58	これが問題だったんだっていうことですか。ちょっといろいろ、ちょっと説明いただいて申し訳ないんサトウです。すみません。この問題というのは
0:29:10	基本的なやっぱり時間がなかったということで起因される話で、これが支配的というか、こんなアベ原因だったというわけではなくて、全事象に対して、共通的な要因として、この問題点、
0:29:24	それがありましたということです。それ以降いろんな事象を見ていくと、この問題点、
0:29:31	理解がなかったということは当然あるんですが、それ以外にも、しっかりルールができてなかったルールが周知できていなかったといったようなところもありましたのでそれを、
0:29:41	個別にもちゃんと見ていった、いうことを、すみません説明したか。
0:29:46	ここです。
0:29:49	はい。規制庁上出です。何となく言ってることはわかりました問題点ってのはもうとにかく全部に関わる、
0:29:58	ということなんですが、私もが思っていたその成果イメージを持たずに作業してたんじゃないですかというのはそれは全体的な話ではなくて
0:30:12	限定的なものだったからっていうことですか。なので問題点とはちょっと程度が違うんですっていうか、
0:30:23	論点サトウです。ちょっと限定的という言葉を使うとちょっと語弊はあります確かにほとんどほとんどといいますかかなりの部分でそういった成果がないといいますかルールが明確になかった或いは周知されてなかったという、確かにあります。
0:30:37	全事象に対してそれがいなかったのも、
0:30:41	この共通要望の問題点というところには含めていないという整理です。形式、限られた本当に限定的というつもりではないです。
0:30:53	はい。きつい
0:30:55	で、

0:30:56	その上で、
0:30:58	じゃあ会合で何説明しますっていう話。
0:31:01	なんですけど、
0:31:03	最初、全体に関わるのは問題点だから、だけの話をしたいんですけどっていうそういう考えですか。
0:31:17	はい。日本原燃鈴木でございます。今回確認された不備を、反す一番反省するところとしてはこの書いてある、実質的なチェックができなかったというところで、
0:31:27	ここのところを挙げた対策でやっていきますというところを説明したいなと思っております。
0:31:34	以上です。
0:31:38	はい、規制直角です。
0:31:40	それ、
0:31:43	その話ができれば大体次は大丈夫ですっていうこと。
0:31:48	なんだと。
0:31:49	思っているようですけど、
0:31:53	そもそもですね、
0:31:56	今回の会合資料も、
0:32:00	6 ページ、7 ページに、もうこれまで
0:32:05	話をして、会合とかで話をしていたことをいろいろ書いてますけど、結局成果イメージ持たずに作業しちゃってるよねっていうのも、
0:32:16	第 1 回からの問題点なんです。なので、
0:32:23	ここの説明対応関係という意味でも、成果イメージも持てていなくてと。
0:32:30	いうのはちゃんとチェックしていない形が、チェックの形骸化と、併せて会合の説明項目とした、して話をしてもらいたいなと思ってるんですけどいかがですか。
0:32:45	はい。辨野スズキでございます。
0:32:49	成果イメージの方については様式がおるとかルールがですね、あまり危ないところで進めたっていうところの問題点と挙げてますので、ちょっと一緒に、
0:32:59	非常にも盛り込んで説明したいと思います。以上です。
0:33:07	はい。規制庁カミデです。

0:33:10	よろしくお願いしますというか、
0:33:14	こういう、
0:33:15	ぐらいまで話をしたところで、
0:33:19	会合資料どんな感じに。
0:33:22	なるかという感じですけど。
0:33:26	最初には今で言う4ページの上の矢羽根の話があり、二つ目のところで、その次のところで
0:33:37	全体的な問題点としてチェックの形骸化っていうと、そもそも正解イメージを全体で共有できていないというところがありましたと。
0:33:51	その次にあれですか、
0:33:54	第1回設工認でもいろいろ対策してたんだけどっていう話はその次ぐらいに、
0:34:00	あってっていう感じですかね。
0:34:07	日本原燃鈴木でございます。そうですねそう考えられております。
0:34:15	はい。規制庁上出です。で、あとその8ページ9ページとかのその事例っていうのはどこどこに入れます。とりあえず資料に入れときますか。
0:34:26	日本原燃鈴木でございます。
0:34:29	これ事例が一番最後がいいかなと思っております。
0:34:33	以上です。
0:34:36	はい。規制庁カミデです。
0:34:40	その時に事例で、
0:34:44	今この8ページ9ページで、
0:34:49	ぬいろんな事例がある中、
0:34:52	抜き出したんだと思いますけど、
0:34:56	これを例示として持ってきた考え方って、
0:35:00	ちょっと説明できますか。
0:35:04	人間のスズキでございますこちらの方は、今回確認された事象で、全般的に多く確認された記載物であれば吉尾表であれば、結構、
0:35:18	されているものなので、選んでおります。
0:35:24	あと、実証分析した、至ったところでも、これを、について分析をダイマーにしていますので、そちらをここにも載せたという形になっております。
0:35:37	以上です。



0:35:40	規制庁神戸です。
0:35:43	ちょっと悪さ加減がよくわかんないなと思っていて、
0:35:48	私もともと会合で伝えたのも、NGの結果そのまま出てきてますか。
0:35:55	そういう話をお伝えして、要は見て相撲を0。
0:36:01	見て、
0:36:03	見てもすぐわかるような話。
0:36:06	っていうのは
0:36:08	1個目の問題点の対応としてはそういうものがわかりやすいと思うんです。二つ目の問題点成果イメージ持ってないっていうことだと。
0:36:19	そもそも何だろう。
0:36:25	同じ仕様表なのに書き方まちまちでしたとか、何かそういう例を出した方がそういうことねっていうのがよくわかるかなと思いますけど、イメージですか。
0:36:40	はい。日本原燃の鈴木でございます。最初におっしゃられたNGのままというものについては、最初考えたところもありましたので、ちょっとそちらのでもわかりやすい。
0:36:51	上の漫画っていう形で、ちょっと選んでしまったところもあるので、
0:36:58	やっぱり一番最初に指摘されたNGのままというのもちょっと考えたいと思います。当初、使用式が間違ってたっていうところについても、ちょっとそこもちょっと考えたいと思います。ありがとうございます。
0:37:10	はい。規制庁上出です。それによって一通りこうなんか体系的に何があったのかっていうのがわかるし、どういう問題点があったのかっていうのはわかるようになるんじゃないかなと。
0:37:23	バスの添付資料。
0:37:25	言われるかなと思って言わなかったんですけど、NGの
0:37:30	をそのまま出しちゃったっていうのを、
0:37:32	今、例示で出しちゃうとですね。
0:37:35	例えば4ページに書いてあるように、計算書で言えば約800ページ分、間違いがあったっていうことなんですけど、
0:37:46	NGが800ページ分あったわけじゃないじゃないですか。なので
0:37:53	何かお粗末度が、
0:37:55	非常に大きく不当に大きく見えてしまうと。

0:37:59	というような感じもありますから、そのあたりは 800 のうち、例えばもう NG そのまま出ちゃったようなも、よりひどいものはこれぐらいですか
0:38:11	何か軽重があると思うんですね 700 とか 800 の中でも、非常に悪さ加減の大きいものと、ちょっと丁寧さが足りなかったねっていう、もうちょっと頑張ればっていうところとあるので、そのあたり、
0:38:24	重みをつけてもらっても構いませんから、そういった形で、事象のあらましをまとめていただければと思います。大丈夫ですかね。
0:38:34	日本原燃鈴木でございます。その辺の
0:38:37	人は社内でも一応、ある程度、数の方分類をしてるところもありますので、
0:38:43	1 回うちの方でちょっと整理しまして、相談させていただきたいと思います。ありがとうございます。
0:38:51	はい、規制庁カミデです。よろしくをお願いします。
0:38:56	あと最後にしますけど大体介護資料として話をしたいところは取水場で、あと
0:39:03	耐震のその一次+二次だけ別で資料出されてることが、何かそれ自体がよくわかんないんですけど、今日何か話ししたかったんです。
0:39:17	はい日本原燃星野です。前回、ヒアリング委託した時にですね、こちらのところ
0:39:26	時系列から整理するよということでしたので、改めて時系列確認した上で個別にちょっと整理をさせていただいたものです。
0:39:40	はい。規制庁神戸です。
0:39:43	どちらかというとな全体の資料の中でその辺わかるように、少し工夫してもらえれば程度の感じだったんですけど、とりあえずわかりましたし、
0:39:54	ホームを、
0:39:57	疲労評価の欄つけるっていうのも、とりあえずはわかりましたが、疲労評価の欄っていうのは、
0:40:05	実績、疲労評価やってない。
0:40:10	累計のものも、欄としてはつけちゃうってことなんですか。
0:40:15	はい。日本原燃星野です。セちょっと説明が早口でしたけども、実際に疲労評価をやってる機器っていうのは数が少ないですので、

0:40:27	そのやってる機器のある計算書の2-2欄を追加したいと思います。他の全く出てこないものに関しては、その列自体も書かないようにしたいと考えております。以上です。
0:40:42	はい。規制庁神戸です。それでいいと思う。
0:40:46	私の方からは以上です。
0:40:53	補足です。
0:40:55	今、カミデばいいと思います。丹ですけど、その意味がわからなくて、
0:41:01	あれですか、きろう評価をするしないで類型が変わるってことですか。
0:41:12	はい日本原燃。
0:41:15	カミデですけど形が変わるっていうよりは基本的には一次+二次応力評価するものは、そのあとに疲労評価を控えているものの、
0:41:26	ある種類の単位で全く疲労評価まで進んでないものに対しては表示を省略するっていう考えで、いいかと思ってます。
0:41:37	今回も全部ですけど、ごめんなさい。
0:41:40	省略するっていうのは
0:41:44	計算書の計算結果を示す表の
0:41:48	フォーマットとして累計で整理をして、
0:41:51	どの表で示しますと。
0:41:54	書くようになっているので、
0:41:58	一つの様式だけ省略するものもあるっていう運用で、これまで話してなかったような気がするんですけど。
0:42:07	はい。規制庁神戸です。一方で、余りにもその情報量の内、
0:42:15	縦列みたいな全部、斜線になっちゃってて、ここいらないでしょっていうところの整理もしてくださいねって言うのでちょっと、
0:42:25	その範疇かなと思って話をしたところでした。
0:42:30	いや、コサクですけど、それがだから類型を整理してっていうことだったはずで、話がぐちゃぐちゃになってるっていうふうに思ってます。
0:42:51	相川規制庁カミデです
0:42:54	そうですね。そう、そう言われる確かに、
0:42:59	方針として疲労評価まで進むことがあるもののフォーマットとして疲労評価書く欄が、
0:43:06	あっても特に構わない。
0:43:08	だから、あるべきなのかもしれないですね。はい。

0:43:14	はい、加来です。だから、原燃がどういう類型として整理をして、表の、
0:43:21	構成を
0:43:23	まとめるか、それを説明していくかということに尽きる。
0:43:27	と思いますので、
0:43:29	何か原燃の位置、いつものよくないことですけど、
0:43:34	小出しにしていって一つ一つ何となくネゴして、了解もらったからこれでいいんですみたいにしているのが、
0:43:41	問題であって、
0:43:43	そうやって何となく理解してもらったっていうふうに勝手に解釈するから、
0:43:48	すでにもう提起してあったはず。
0:43:51	いので改めて、これでいいのかどうかを考えずに、素通りさせちゃうっていう今日も説明あったような対応になると。
0:43:59	ということだと思いますけど。
0:44:01	例年いかがですか。
0:44:08	はい日本原燃星野です。
0:44:10	コサクさんがおっしゃっていただいた通り類型上で整理をしますと、疲労評価に行く行かないっていうのは、計算結果によるものですので、
0:44:21	この点、
0:44:23	今回サンプルで示してる定式化のところですけども、どの機器で疲労評価に行くかということは一次+二次の計算結果をもってになりますので、
0:44:32	ちょっと不要な熱が出るのが一いけいかなと思って、当該のものだけということで、ご説明させていただきましたが、累計の観点でいくと、疲労評価の列というのは必要。
0:44:46	今思い直しましたので、ちょっと斜線だけの列が入るものが出てしまいますけどもそういった形で記載の内容を変えさせていただければと思います。以上です。
0:45:02	はい、補足です。
0:45:04	言われたところで、類型として等を考えながらまとめなきゃいけないのかっていうのは、考えは

0:45:12	持てているような気はしますので、それでどんな形になるのかというのを、
0:45:18	まとめて、また提示をいただければと思います。
0:45:23	当初、カミデさんまだ何かありましたっけ。
0:45:29	カミデです私からは特にはないです。はい。
0:45:34	はい。補足です。カミテか言ってるところとダブるんですけど、
0:45:39	そもそも前回ヒアリングで言った古藤が対応した資料になってないですよね。
0:45:46	いうので、
0:45:48	なってないのでコメントしようがないので、
0:45:54	どうしようかと言ってるんですけど、先ほどそのカミデが言ったその調査の結果と言ってる数って、いろいろこの内容で分けないと思う。
0:46:04	わかりませんよねというのは、前回言ったことですけど。
0:46:08	説明だとそれは、
0:46:12	要因分析図の方に書いてありますので、
0:46:15	言ってきましたけど要因分析図は会合で示すってことなんですね。
0:46:22	人間味スズキでございます。狩野白幡要因分析の方は今、示すことは考えておりません。
0:46:31	コサクですけど何言ってるかわかんないっすね。
0:46:34	介護でちゃんとこれが
0:46:36	内容がどういうことなのかを説明せよということで、前回ヒアリングで言ったんですけど示すつもりはないと。
0:46:42	ということだから、
0:46:44	ヒアリングでコメントを求めるつもりはありませんと。
0:46:48	いうことを言われてるということでヒアリングで意味ないですよね。
0:47:03	だから先ほどカミデい言われて、考えますって言ったけどまた考えないんですよ。
0:47:14	何やってんですか。
0:47:18	日本原燃佐藤です。申し訳ありませんしっかりこの辺りの物量感といいますかどれだけ不備があったかっていったところ、それぞれ図書ごとではなくて要因ごとにしっかり分けた形でそれを会合の方でご説明するように記載いたします申し訳ありません。

0:47:36	補足ですけど、そんなやりとりを続けるために我々の時間があるわけじゃないので、
0:47:43	私は前回言いたいことは言ってあるので、
0:47:47	改めて、
0:47:49	考えていただければと思います。
0:47:52	一応プラスで、さっきのカミデの、
0:47:55	検定。
0:47:56	加えて言っておくと、要因分析図に書いてあるのも、結局記載の誤りとして何件かと分割してるだけで、
0:48:03	その中で、何で誤ったのかという内容ごとによってというのは、数字は分かれていないんですけど。
0:48:13	その下に何か表がついてて、
0:48:16	A、Cワンシートとか何か分類してるん。
0:48:20	これなんですか。
0:48:25	日本原燃鈴木でございますこの表は、B案B to B3B案と価格は今日はずいぶん、この数字は右側の問題点。
0:48:36	起ころうを傷つけられてまして、
0:48:40	例えば、1ページの①の評価結果の記載漏れというものについては、これはの問題点がある事象ですと。
0:48:50	いうところで整理してます。
0:48:53	あと、次の3番目のIIメーカーの主、
0:48:58	設計解析の正面情報の一部メーカーが負わせてしまったっていうところについても、
0:49:04	それはいつどこだ。
0:49:08	熊田くんないんだ。
0:49:10	すいませんそれじゃなくて、
0:49:15	坂
0:49:16	3番については、わかりました。
0:49:20	表の一番左の丸数字が、
0:49:24	この要因分析図で
0:49:28	文が丸くなってる。
0:49:31	囲いにしてあるもので書いてある、丸数字。
0:49:35	に対応していて、

0:49:37	その中で問題点と、
0:49:40	して書かれているもの。
0:49:45	関係がわかるようにしてあると。
0:49:48	そうすると、
0:49:53	基本的には、0と問題点は一対一に大体なっていて、
0:50:03	最後だけが、
0:50:05	複数にあって、
0:50:08	もっていうこっちのように見えたけど、これは⑧の下のぽつぽつぽつは、
0:50:14	何ですか。
0:50:17	日本原燃鈴木でございます。数字が丸数字が入ってないところを、もう一つ一つ1事象になってまして、こちらの事象については、
0:50:27	の問題点を分析していくと、すべて問題の形質的なチェックができてなかったって問題点が、事例になっております。
0:50:38	とコサクですけど丸数字のない事例って何ですか。
0:50:42	それ一つ一つですね例えば発の最初の記載すべき詳細結果を勘違いに削除したって事例が1個ありまして、
0:50:52	それについては、問題が漸増すると問題がありましたというふうに、
0:50:58	ここでは記載をしているものです。
0:51:02	病院
0:51:03	には入ってないけど
0:51:06	そうです。
0:51:08	コサクですけどそういう要因分析ってあります。
0:51:27	事象全部拾わなきゃ駄目でしょう。
0:51:31	実際にはやっていて、
0:51:35	問題点1に帰着したということだから、問題点対策を示す上では、
0:51:42	いいのかもしれないけど、
0:51:49	人間のスズキでございます。主への資料1、1、1ページのところの、
0:51:56	真ん中のところに青四角で、以降は問題点に帰着しない問題点についてここでは整理しましたというふうになってまして、先ほどの、
0:52:07	勘違いを削除したというものについても分析をしております、そちらについては、になるということで、ちょっと非仕様条項になってないですけども、

0:52:18	そういう形で整理したというものになっております。日本原燃佐藤です。そこすいません小阪さんご理解いただいていると思います。それをや、
0:52:26	やった上で当然F T図にもそれを記載すべきということだと理解しましたので、反映いたします。
0:52:36	はい、蘇武です。
0:52:39	ゆ、言われてるのは、一通りやってありますとやってあるやつを、
0:52:46	問題に帰着するものはこう書きましたと言ってる一んだと理解をしてみますんでそうすると、
0:52:55	問題点に帰着するものは①②だけじゃなくて、ほかにもこういうことがありますよと。
0:53:01	いうことで入れとけばいいってことですよ。
0:53:05	うんれサトウですはい。そのように返したいと思っております。
0:53:09	はい、わかりました。それで、上出が言ったのは、
0:53:17	表5に書いてある記載漏れの中でもいろいろとありますよねと。
0:53:21	いうものを多少類型にして、
0:53:25	それぞれごとに数を示すということかなと思ったんですけど。
0:53:29	カミデさんそんなイメージでいいですか。
0:53:34	はい。カミデですどこまで細かくかわりですけど、ひどいものとそうででもないものっていうぐらいのイメージで私言いました。ちょっと累計してっていう
0:53:47	はい。補足です。私もこんなに細かく示されても逆に困っちゃってっていうことだと思うので、整理をして欲しいんで、だからこそ整理として、どういうふうに、
0:53:58	考えたらいいかの一助としてこれはどういう扱いかということを知りたいと。
0:54:04	いうところです。
0:54:07	大本の
0:54:10	と先ほどの一時 20 位の後の疲労っていうのはどこに当たるんですか。
0:54:24	日本病院の鈴木でございます。1 ページの①の詳細結果の記載漏れってところの、
0:54:35	最初の部分、青の分岐確率分かれて一番下のところになっております。
0:54:44	すいません。



0:54:46	そのところ、
0:54:47	こう言われたのかちょっと覚えなかった。
0:54:51	ページって何ですか。
0:54:53	あれ。
0:54:55	要因分析の3分の1。
0:54:59	はい。
0:55:01	真ん中にある、問題要因の下にある分1の詳細結果の記載漏れっていうところの要因分析。
0:55:10	最初の四角が、作成担当課は経産省に行って云々かんあってそこから四つに分かれるところの一番下のところが、
0:55:23	やっぱり計算結果のところで疲労評価結果のところが、
0:55:28	の記載要領が理解。
0:55:31	利益していなかったっていうもん、要因をなぜなぜしております。
0:55:37	ありがとうございます。終わります。
0:55:39	衛藤。
0:55:41	対策6に関連する。
0:55:45	事象だと。
0:55:47	ということで、
0:55:49	辨野スズキその通りです。
0:55:54	対策6に関係する事象っていうのと、問題点だけの事象と、
0:55:59	いうのでは大分違うような気がするんですけど。
0:56:07	その左にある、先ほどお話した表ではそれが読み解けないので、
0:56:13	問題だなと思いますが、
0:56:16	そういうところも含めてちょっと類型整理をして、
0:56:19	悪さ加減みたいなどころでの、
0:56:23	分類です。どういう状態全体状況かというのを説明できるようにしてもらえますか。
0:56:32	2番目のスズキです。ちょっと考えたいと思います。
0:56:42	はい。
0:56:43	で、申す。
0:56:47	繰り返しなどでもうあまり言いませんけど、
0:56:51	前回のヒアリングを踏まえて対応している。
0:56:56	ものとして、

0:56:57	第1回設工認での対策。
0:57:01	2枚。
0:57:02	入ってきてますけど、
0:57:04	何か、
0:57:06	単純に、
0:57:07	貼り付けただけのような感じがしてて、
0:57:13	総務カミデが言ったように元は全体的に同じ状態で、第1回で一旦にもかかわらず、
0:57:22	これで改善できますと言って対応しているにもかかわらずまた発生しているさらに悪いと。
0:57:27	いのは何なんだと、いうことについての回答だと思えないんですけど、どういうことですか。
0:57:47	日本原燃佐藤です。はい。おっしゃる通りちょっと
0:57:52	そうですね分析といいますか要因がちょっと浅いなというふうにはい。
0:57:57	思います。ちょっと申す、もう少ししっかりちょっとはい。検討いたします。
0:58:03	はい。
0:58:04	問題点なんかは、そもそも申請前に私問題視してましたから、
0:58:09	この知的を、
0:58:11	認識しますともう、
0:58:13	トップの人は言ってましたから、
0:58:15	嘘といったところですよ。
0:58:21	嘘ついてやりましたとなぜ書いてないんですか。
0:58:29	それがスタートですよ、要因分析
0:58:34	それがお知りになっても出てこないんだから、要因分析なんかになってないです。
0:58:39	他も大体同じです。以上です。
0:58:52	右田サトウです。はい。ちょっと再考いたします。
0:59:03	支店長志水です。他、申請主義の件に関して規制庁側から確認ございませんでしょうか。
0:59:14	理念側から、この件について、議会で今、各種修正方針、
0:59:25	世界にお願いします。
0:59:27	はい。日本原燃鈴木でございます。振り返りの方ですけども、

0:59:31	まずは、
0:59:34	成果会合の方の資料につきましてその調査結果の不備の分についてですね、は、
0:59:41	何か体がわかるように書くということと、
0:59:46	その掲示をつけて、図がわかるようにっていうのをちょっと、
0:59:51	したいと思います。
0:59:53	その時に実際どんな事象があったのかっていう形で整理をして、
0:59:58	示すと、その中に今回ちょっと成果イメージを持ってルールが浸透しなかったっていうところの問題も大きな問題として、説明をしていきたいなと思っています。
1:00:13	それとあと自経営時系列の方についても、Aの問題に帰着したものについても、要因分析の方でわかるように整理をします。
1:00:24	いうところですね、こちらの方を
1:00:26	推したいと思います。
1:00:29	それとあと1回の振り返りのところについても、少し要因を、まだ浅いので、ここをちょっともう少し深掘りをして、検討したいと思います。
1:00:43	センター会合の最後に付ける漫画のところですけども、
1:00:46	何といってもNGのままだったものがわかるような悪さ加減わかるようなものを、をつけるのと様式のところについても、様々な様式、同じ様式なんだけども様々ものがあったというようなところがわかるように、
1:01:00	直したいと思っています。
1:01:02	以上です。
1:01:07	古作です。
1:01:10	今の振り返りで気になったんですけど、
1:01:14	ルール、
1:01:16	ルールの展開が、
1:01:18	十分できなかった。
1:01:21	ていう、先ほどの対策6ですけど、
1:01:25	何でだと思っています。
1:01:35	日本病院の鈴木でございます。関係する人がやっぱ結構多いので、実際に携わる人のところまで、ルールがいかないというところに、
1:01:45	おいて今回の事例でよく確認されているのが、忙しい中で、それをちょっとメール等の手段で、

1:01:53	それを低下してからやってしまったっていうところが問題かなというふうに思っております。
1:01:58	以上です。
1:02:02	メールでは調整できない。
1:02:08	宇部のスズキです。メールでもできると思うんですけども、
1:02:12	経過低下越冬にどれが最後に姿なのかが肝な状態になってしまっていたのではないかなというふうに思っております。
1:02:23	最後のSが、
1:02:27	それは何何日。
1:02:37	海野スズキです。そこを私まだ調べきれてないのでちょっと確認したいと思います。
1:02:45	少なくとも、
1:02:47	前回、榎近江。
1:02:49	前回の資料でも、
1:02:51	要因分析図の次に、時系列が示されて、
1:02:57	12月21日に至っても、
1:03:00	修正をしてるわけです。
1:03:04	これで終わった。
1:03:06	これで本当に最初の絵姿だって誰が重い
1:03:10	時間切れですよ。
1:03:15	そんな状況でまともにチェックなんかできるわけじゃない。
1:03:18	固まってなんかいない。
1:03:22	それでもゴーサインを出したっていう。
1:03:27	逆に言うと、
1:03:29	そんな時点まで修正しなきゃいけないのはなぜですか。
1:03:55	日本原燃都築です。今の質問、続いてちょっと、
1:04:01	議員の方ですねもう少し確認をしたいと思います。すいません。
1:04:05	はい。これはなぜなぜ分析とまだ1段目です。
1:04:10	そこにも気づいて、
1:04:12	いうところであると。
1:04:14	いうことは、
1:04:17	外に品証として問題があります。
1:04:20	これも、

1:04:22	第1回申請でさんざん言っていて、
1:04:25	計画的に作業できてない。
1:04:28	いうことにほかならないわけです。
1:04:33	しかもそれは我々からずっと言っていて、
1:04:36	こういうことを考えなきゃいけないよこういう整理をしなければいけないよというのを、着手をおくらせてきた皆さんの問題なんで、
1:04:45	それを第1回で我々ずっと言ってるにもかかわらず、ここで問題点って出てこないよ。
1:04:51	そういうやり方が問題です。
1:04:55	例年すべてが問題。
1:05:19	はい、支店長志水です。そうん。
1:05:22	安全面がよろしくお願いします。本件について、
1:05:27	他規制庁が原燃、
1:05:29	院長規制庁、五味です。最後返事がなくてちょっと不安でしたけど、
1:05:35	今のは、今日の話の踏まえると、要因分析、やり直しになってしまったり直さなきゃいけないっていう状況だと思うんですけどそのあたり、
1:05:45	原燃認識してますか。
1:05:53	日本原燃鈴木です。最後にコサクさんの方から言われたところについて、業務部要員の方ですねそちらの方を考えたいと思います。
1:06:04	規制庁加部です。それはあれですか。今、今までやったところはやったところとして残しつつ、追加で少しやればいいやっていう感じですか。
1:06:15	野辺スズキです。ちょっと少し強いが、少しでも福島、そこをちょっと考えていきたいなと思ってます。
1:06:23	ただ時間だけかかるかはちょっとまだ今ここではちょっと、答えことができないかなと思います。
1:06:30	規制庁亀井です。
1:06:32	がコサクですけど、我々からしたら、もう2年前ぐらいからわかってる。
1:06:38	で、
1:06:38	1時間も時間もらえれば、資料をつくれます。
1:06:42	なので、時間かかってどうのこうのっていう意味はわからないんですけど、

1:06:47	そこは整理されてれば、今出してる要因対策なんて、ほとんど意味ないんですよ。
1:06:54	当たり前のようにしてその内数の中で議論できるはず。
1:07:01	原燃のQMSとしての要因分析がいつもこういう、
1:07:05	末端の細かな話ばかりに専念して、大事なことを押さえないから、いつまでたっても改善しないんだというふうに思う。
1:07:15	真面目にちょっと、あれを、これまでの我々のコメントを踏まえれば、
1:07:19	すぐに資料つくれません。
1:07:22	その上でどうするのかは、考えて、
1:07:25	また、
1:07:26	朝ミーティングで行っていただければと思い
1:07:29	照明、
1:07:32	サトウです。はい。承知いたしました。
1:07:40	長シミズです。他、どう本件について規制庁側かな、にございますでしょうか。
1:07:47	近江。
1:07:49	よろしければ続いても複数の内容に移りたいと思います。
1:07:54	と、
1:07:55	奥様と介護の資料とあと、共通 08 アボ組み込みでの 0-02、本日、
1:08:02	資料苦心取りされてるんですけども、まず冒頭に、本日のヒアリングでの説明の流れの、こう言ってから各資料の説明の内容に入っていただければと思い
1:08:13	お願い
1:08:13	原燃がお願い。
1:08:15	はい。日本原燃石原でございます。はい。今お話ありました共通 08-2、あと、
1:08:26	会合資料、閉じ込め 00 に三つエントリーしてございます。特に共通 08 については昨日出して、結構なボリュームの資料を足した上で本日ヒアリングさせていただいてますので、
1:08:38	本日のターゲットとしましては、審査会合で、我々として何を、今回説明したいのかと。
1:08:45	いうことを、ターゲットに即してですね、説明の範囲を木部させていただければと思ってます。

1:08:53	特に今回閉じ込めの話をする上で、閉じ込めの細かい話というよりは第3、前回は話が出ました第3回と第2回をですね、
1:09:03	切り分けて、申請ができると、いうことの閉じ込めの観点での、いわゆる負圧の維持、の部分ですね、そういう、どういう考え方で今回第2回の部分の、
1:09:14	切り分けて申請ができると思っているのかという部分が、閉じ込めに関しては特にお話をさせていただいたところでございます。
1:09:24	そこにまずは絞ってかつ、閉じ込めのところについては1ポツの説明の中で基本設計方針、
1:09:35	第1回ですべての基本設計方針を出させていただいてますので、ただ若干今回明確化ということで達成させるものがあります。その考え方であたりというところを、説明を
1:09:45	させていただければと思っております。できるところ、
1:09:51	細かい改造とかですね、ベローズの観点とか、あと搬入経路で第3回でもちゃんと入りますという話はですねペットまたヒアリングを設定させてって話ですね。
1:10:04	言っただければと思ってます。また、閉じ込め0002の添付4の細かい設計方針、そういうところも区切って別途設定をさせていただければと思っておりました。以上です。
1:10:21	現状、
1:10:24	企業の、
1:10:31	はい。日本原燃石原でございます。
1:10:34	ご指導ございます。江藤教授のファイルにですね、まず、
1:10:43	あったところの大枠の説明をさせ、紹介をさせていただいて先ほど話をした部分の説明に入らせていただきます。
1:10:52	今回、昨日ですね、3月15日、レビジョン1を出させていただいてございます。所則に達しましたのが、
1:11:02	ページでいきますと217ページに、前回話題になりました。今回第2回の方は大型の機器を搬入したいということで第2回にエントリーをします。第3回の機器は、
1:11:16	後に行った時にちゃんと入るのかというところをどうやって考えているのかというところ、この部分の、相手だったりルートであったり、開口を期待しているのかと。

1:11:26	いうところを整理をさせていただいた資料を追加してございます。
1:11:31	はい。続きまして、いたしました全体としては、
1:11:39	修正したところですいません 202、71 ページ以降の類型分類のところですねここ $\alpha$ $\beta$ から A B 変えさせていただいたということでございます。
1:11:51	はい。また 294 ページ以降の変更点、会場等の変更点のところは、青でハッチングしたところすみません誤記も含めて前回から修正をしてございます。
1:12:03	かなり多くてすみません。
1:12:05	プラス 200、310 ページ以降に、設備自体をいじってるものについては構造図をもとに、どこを変えたのかということ、
1:12:16	それぞれ四角で、どの観点で変えたのかということも含めて記載をさせていただいたと、いうことでございます。
1:12:26	はい。これ耐震以外も、火災とかですねいろんな観点入ってますので、それぞれの条文のところの変更点のところでご説明をさせていただければと思ってます。
1:12:37	いう誤解が生じそうなところが 1 ヶ所ご説明させていただきますと、
1:12:43	356 ページ。
1:12:45	2、
1:12:46	中身自体はハッキングというのですが、青い四角で真ん中にグローブボックス温度監視装置の設置とありますこれ
1:12:56	グローブボックス温度監視装置自体は、1 更新機側の設備になりますがこの構造図という意味でいくと、対象設備が 2 項変更ということで、構造に必要な情報が追加されたという意味でここに、
1:13:11	変更点として書かさせていただいてます。実際小さくて恐縮ですけど多分点線になってると思ってるので別の申請で出てくるものということでございます。
1:13:22	はい。
1:13:23	続きまし添付 12、これは先ほどお話をした第 3 回のグローボックスも踏まえた上で第 2 回で廃棄設備の申請ができるんだと、いうことの説明の中身でございます。これ
1:13:36	全体変更者にご紹介してから中身に入らせていただきます。
1:13:41	はい。あとは添付 13 ということで今回はグローボックスとか廃棄設備ですねこれに関する構造概要というのを、



1:13:51	整理をしてございます。
1:13:53	3 ページ以降に、右下としまして3 ページにあります 365 ページ以降に、
1:14:00	それぞれの設備の関係する条文の要求事項との整理をしてございます。
1:14:06	そこで書いてある番号をひもづけて、
1:14:11	これはページが途中でかぶってて恐縮です。370 ページ以降ですかね。
1:14:16	グローブボックスとかの構造に対して、例えば吹き出しでどの要求事項が関係するのかと、いうことを書かさせていただいているということでございます。
1:14:26	はい。マスキングが機器の構造にあるものがマスキングなってますので恐縮でございますなるべくマスキングしないようにということで多くマスキングしないように整理をさせていただいたつもりでございます。
1:14:40	あとは右下 393 ページから排気塔の話、前回も話題になりました構造の話を、それぞれ必要な要件との関係で整理をして書かさせていただいております。
1:14:52	はい。
1:14:53	あとが、1000、
1:14:56	93 の別紙ということで、右下 406 ページからグローブボックス間をつなぐペローズの位置付け目的であったり、
1:15:07	どんな要求をしてこのペローズをつけているのかという考え方を記載をしたのが、406 ページ以降の記載でございます。
1:15:17	で、
1:15:19	今回、ターゲットにしたい話として、先ほど紹介しました 358 ページからの、
1:15:28	廃棄設備の申請方針のところでございます。
1:15:34	実際これからご説明しますが、前回やりとりをして、申請書の中身であったり、施設の一部である。
1:15:43	設定根拠説明書にそういうことで書いてあるんだよねってやりとりをしたんですけど。
1:15:48	すいません実際なくなってですね、恐縮でございます。これは今回説明したものを全部掘り込みますので、対申請側には 00 資料としては別途これを追加して、
1:15:59	反映をさせていただきたいと思っております。

1:16:03	右下 359 ページに、
1:16:06	建屋排風機工程室排風機も一緒に入っているのですが一番、359 ページの下から
1:16:13	2 段目ぐらい右がですねグローブボックス排気設備、
1:16:17	これらの排風機が繋がっている部屋で、部屋単位ですねそもそもどこが今回の第 2 回の申請の対象になるのかというのが青い四角オレンジですみませんオレンジの四角を書いたところになります。
1:16:29	当該申請対象のグローブボックスを設置される場所、オープンポートボックスも含めて設置される場所が書いてあります。
1:16:36	という意味で、オレンジの四角が書いてないところは第 3 回の対象になるということで、これは全体を含めて、
1:16:43	グローブボックス排気設備で、必要な要件を満足する必要があるというふうに考えてございます。
1:16:49	閉じ込めという観点でいきますと、
1:16:57	361 ページに書いてます閉じ込め機能に係る数量の設定ということで、
1:17:03	大きく観点は二つです。グローボックス採取設備グローボックスの歩グループが 1 個破損し、脱力した場合でも、開口部における空気流入風速が、
1:17:14	設定値以上を維持できること。
1:17:16	2 番目としましてはグローボックス自体に負圧に維持することができることということでございます。
1:17:24	それぞれの観点で、いろんな要件を考えた上で必要な風量を設定していつて、
1:17:30	最終的には、362 ページに書いてますが、
1:17:35	全部の関係する機器の活動、必要な数量を積み上げて、風量を設定をしていきます。
1:17:44	ただここの 362 ページに、
1:17:48	3 角の河口域で囲ってます両設計で考慮する風量と書いてる、A から C まで、
1:17:55	いわゆるこの久我堤にするために風量として必要なもの以外に、
1:18:00	考えなければいけない要件があります。これ排気設備側の要件として出てきたりするものがありますので、そういう意味で前回、

1:18:08	関係する条文として閉じ込めだけではなくて、排気とか貯蔵とか、そういったものも考えて必要な風量を説明させていただくということをご説明した次第でございます。
1:18:20	閉じ込めとしては 362 ページの (2) の頭にあります通り、全体で必要な機器の分の風量を足し合わせて設定をする。
1:18:31	この B の対象物だったり、かつ、この風量の設定が業績から考えて、かつ①②で 361 ページに書いた要件から考えて、
1:18:43	必要な数量を満足していると、いうことを、要領であったりということ、第 3 回の申請で見ていただくと、ということかと思えます。
1:18:51	はい。
1:18:54	ということが今回、なぜ第 2 回に全部のグローボックス立てていないのに、はい。グローボックス排気設備が申請できたのかと、いうことの我々としての考え方でございます。
1:19:06	はい。
1:19:10	まず 1 回ここで区切らせていただき、
1:19:18	はい、規制庁志水です。それがここまでの説明に関して規制庁側から確認あり。
1:19:27	長の田尻です。
1:19:30	ちょっと頭が混乱するんで確認なんですけど、前回のヒアリングとかの時にもとじ込み機能に変えてこの風量の説明が必要ですよという話をされてい。
1:19:42	説明の方突っ込もうと思ったんですけど 0 資料をそのあと見たんですけど、特にちゃんと書いてなくて今別途示し始めましたっていうことだとは思うんですけど、ここ会合で具体的に説明するって話でしたっけ。何か、どこまでを今
1:19:56	最後まで引いて待ってるかなんですけど、どこまでを今急いで確認していこうとして、
1:20:03	コサクです。ちょっとその前に確認したいんですけど。
1:20:07	これって設計変更じゃないですよ。
1:20:14	はい。
1:20:17	はい、古作です。
1:20:20	これまで聞いた通りなんですけど、
1:20:22	何で書いてなかったんで、

1:20:32	はい、宮城吉田でございます。はい。
1:20:36	これは大前提過去の既認可受けるという前提で、作業はさせてました。当然私もこういう考え方があって初めて給料の根拠オガセ、
1:20:47	成立するということで、作らせてたつもりだったつもりになってしまったのが悪かったんじゃないかなと思ってます。
1:20:58	結果してそれが設工認側にちゃんと書かれなかったと今現状運用として、こんだけ必要ですっていうバクッと考え方というよりも答えを書いて、それ以上ありますみたいなことになってしまうっていうのが現状でございます。
1:21:17	古作です。
1:21:19	おそらく基本設計方針、
1:21:22	許可本
1:21:25	けど、
1:21:26	添付にも書いてなかった
1:21:32	はい、与儀西浦でございますはい先ほどあった
1:21:37	ような要件としてですね4ページの対応手順で361ページにあるプルーム移行が破損した場合でも、設定値以上いわゆる空気流入力を維持すること。
1:21:48	あとはグローブボックス等排気設備により負圧を維持する設計とすることから、アーク相関と廃棄するという設計とすることが書いてありました。それを実際具現化して変えていくときに、それが確かに達成できていると。
1:22:02	いう根拠を、今回設工認ちゃんと説明させていただくということを、
1:22:12	ふう。
1:22:12	ブロックポート1、
1:22:16	必要な流量を確保するっていうのは、機能設計方針には書いてある。
1:22:21	はい、日本イシハラでございます。はい。書いてございます。
1:22:25	そうですわかりました。それであれば、方針としては最低限あって、
1:22:31	それは変更点じゃなくて、
1:22:34	ということだけど、添付書類の中dす。第1段階なりのも踏まえつつ、第2回として
1:22:44	どう設計したかという時に、第三課で、今後なのにもかかわらず、もうあるかのような形で説明を、具体的にしてしまったっていうことですか。

1:22:57	はい。日本原燃石田でございます。はい。その根拠も示さずに、あるかというふうに答えを変えたということですね。はい。
1:23:06	はい。昨日状況わかりました。それであれば、
1:23:11	少なくとも許可グローボックスどう設置するつもりかだとか、どういうものかっていう、大枠は整理されているわけですし、
1:23:20	施設購入の方でも申請対象設備は一覧として整理をされていると。
1:23:27	いうこともあるので、それはどういう設計の予定なのかと。
1:23:32	いうこと、それーを踏まえつつ、枠取りとして、こういう条件で、第2回の方に第3回分というのは入れ込んで、
1:23:44	枠として
1:23:47	考え申請していると。
1:23:50	結果、第3回についてはその枠の範囲内、マグウッド具体的には1グローブはこんな仕様で入ってますと。
1:23:59	というようなことをまとめていただくということかなと思いますけど、認識は合ってます。
1:24:05	はい、宮城西田でございます。はい。おっしゃっていただいたようなことで考えてました。
1:24:10	はい。補足です。
1:24:13	と、B、
1:24:14	D申請書としては整理をしていただくにせよ、内容が変わってるわけじゃないってということからすると、どこまで会合で説明が必要なのかっていうのがよくわかんないんですけど、
1:24:25	その点で、タジリの、
1:24:28	質問、
1:24:29	の回答に戻ってください。よろしく。
1:24:36	はい。日本原燃石原でございます。はい。
1:24:41	一つは
1:24:44	もともと考えていた考え方は、許可の中で整理をされているということと、あとは、今回排風機自体は排気設備自体は一向新規ではあるので、
1:24:54	過去の認可実績はないということ。ただ、排風機自体は特殊なものでもないですし、考え方は当たり前だろうということの考え方に基づいて説明をしているものですので、
1:25:06	審査会合で、いわゆる

1:25:10	議論をさせていただくネタとしては、
1:25:13	当たり前じゃんということで、あまりメインはあるようなものではないと思ってました。ただ
1:25:20	1 ポツ、Dのお話以外にですね1、正しく1ポツとして今回申請したものに対する申請の考え方というのがあるべきかなと思って、今回このタイトルのを、
1:25:33	1ポツの範囲として審査会合でご説明をさせていただこうかなと思っていたところでした。
1:25:43	生協の田尻です。先ほど来話あったように、もともと当然グローブボックスが設計されていて、具体の計算結果載ってなかったけど概念として乗っかっていて、
1:25:55	ちなみに今一行としての申請という話だったんですけど、先ほどの話っていうのは、出そうとしててまだしてなかったわけではなくて、出す予定もなかったでいいんですよね。
1:26:07	日本エリアでございます。
1:26:09	取り下げ体制の関係をちょっとどう、
1:26:12	ちょっと確認します
1:26:14	過去の3回目まで確か出していて、1回取り下げますので、それとの関係もちょっとすいません、至急確認します。はい。
1:26:25	はい。規制庁田井です。弓削先生今までの既認可において説明がないことなので、申請としては当然説明いただけなきゃいけない項目なんですけど、今ここに書かれてる内容っていうのは結局グループごとの開口を考慮して、それだけ開いたとしても十分な流速で引っ張ってますよっていう話をするだけで、
1:26:45	かつ、別にグローブボックス1個1個の固有何か考えがあるわけではなくて一律に台数かけてぐらいの話なんで、そんな議論どうこうっていう話ではないかなとは思っているんですけど。
1:26:56	グローブボックスに関しては、今回の申請においてここ以外に変更して何か設計を説明しなきゃいけない項目っていうのはないと思っていいんですけど。火災はとりあえず置いといていいんですけど。
1:27:14	はい。与儀の石田でございますはいグローボックスの構造そのものに対してはのパネルの話以外は戸倉。
1:27:22	ないと思ってまして、

1:27:25	唯一今日の朝のスケジュールでもお話しました
1:27:31	粉末の容器とかの落下によるグループのパネルの破損みたいな話が設計基準事故の関係で閉じ込めとしては出てくるよう県からあれも、
1:27:42	4月に向けて説明を準備。
1:27:45	やっていただくと。
1:27:57	言って、
1:27:59	これは、
1:28:01	切れたんですけど、4月から云々というような、はい。7月の審査会合に向けて説明するというので、3月末に出させていただくといった補足説明資料がまさしくこの
1:28:15	容器等の落下によるパネルの損傷がないよということの説明でございましたので、そこ以外は特段、目新しいものちょっと追加のものはないと思ってます。
1:28:28	施設あたりです。そういった意味でいうと、今回会合で1ポツプラス2-1の一部説明という形になっていて、1ポツは
1:28:38	第1回申請のところから、基本的内容変わってなくてってところ説明されてたんですけど、基本的に許可からの流れ踏まえながら、2項のところを何を説明しなきゃいけないかっていうのでこういうのを考えてますよっていう中で、
1:28:52	まず、わかりやすいものとして今回風流の説明は五つ、次回以降、先ほど話にあった金の話であるとか、辺りでクラッカーに対する対策であるとかそういったところを示しますよというまず方針ぐらいまでは示せるってことですか。
1:29:05	はい、泉谷でございます。はい。おっしゃっていただいている時かと思えます。
1:29:12	規制庁田尻です。
1:29:15	今、再処理でやってるようなものと違って、何かすごく論点がある構造がどうか、計算があるというものではない気がしているので、今後どういったものかを示していくんですよっていうところを掴みながらやっていけば一つ一つこなしていけるかなという気はしているので、そういったところを示してい

1:29:31	いただければ、ちょっと何か会合資料の話にかかっちゃって申し訳ないんですけど示していただければいいのかなというふうに思ってます。閉じ込めの場合こういったところの計算とかに関しては
1:29:41	そんなにオオハシ酒井ことが書かれてるとは思っていないんですけど根拠とか具体的に確認していこうとは思っているんで、まずは大枠の方針聞きつつあと個別資料で確認してけばいいのかなというふうに思ってるのでよろしくをお願いします。
1:29:55	はい、二本木西原でございます。承知いたしました。
1:30:03	補足です。念のため確認ですけど今のやりとりっていうのは、10、閉じ込め第10条を主要条文として、
1:30:15	耐震と並行してやりますよと。
1:30:19	いう時の関連条文。
1:30:21	として、火災だったり、
1:30:25	落下の話は波及影響ということなのか搬送設備の関係なのか
1:30:30	けど、関連するものというのを一式説明しなきゃいけないということなので、その準備はどうなってますかということだったと思いますけど、認識は合ってますか。
1:30:43	はい。日本原燃石田でございます。はい。意識理由は合ってると思っ ます。若干さっきの話は閉じ込めとして
1:30:51	許可上も整理をさせていただいてますので、
1:30:55	中で説明する事項だという認識で、
1:30:59	コサクですわかりました。一方で、
1:31:04	プロボックスの中でも容器動かすと思うんですけどそれって、搬送設備 ではない。
1:31:14	はい、稲石荒でございます。はい。搬送設備、
1:31:20	もなりますし、機器側としてリフターみたいですけどそれがついてて、 それが要求を外してるというの也有ります。両方二通りあると思って。
1:31:32	はい。
1:31:32	補足です。で、その内藤物自体は申請対象ではない。
1:31:40	日本エリアでございます。搬送設備であったり中の具の設備ですか。そ れも申請対象でございます。今回、グローブボックスを出すときには、 一体で説明をさせていただきます。



1:31:54	そうするとグローブボックスの設計の1条件にはなるので、何らか説明は必要だと思うんですけど。
1:32:03	一方で、
1:32:05	閉じ込めの関連としてどこまで説明しますかっていう気もするんですけど、その辺り、どう整理してますか。
1:32:14	はい。日本原燃石田でございます。はい。
1:32:17	そういう意味では閉じ込めとの関連で出したのは
1:32:22	パネルとの関係であったりグローブボックス閉じ込めに影響する意思が何かというところが関係する要素だと思ってました。
1:32:32	それ以外の要素でいきますといわゆる搬送機能だったり、設備としての機能であったり、あと耐震ですね、まさしく中に入ってますので、
1:32:43	それとの関係ということでそれぞれ必要な要素を条文に振り分けて、説明しようと思ってました。その結果が、先ほど閉じ込めとの関係で説明するのが、容器等の落下によるパネルの損傷と、
1:32:56	いうところは、とじ込みのパートということで整理をさせていただいたところでございます。
1:33:03	補足です。もうちょっと具体的に聞くとですね、
1:33:06	グローブボックスは閉じ込めの条文との対応する設備だということで、今回、二重丸をつけて説明されると。
1:33:17	ということだと思いますけど、内容物については、閉じ込めとして二重丸として合わせて説明するのか、閉じ込めとしては0で、
1:33:28	搬送設備なり何なりってところの二重丸として別途、
1:33:32	説明しつつ、関連することについては、黒、受け手側のグローブボックスなりというところでの説明項目として挙げる。
1:33:41	ゆうののセイリガク教えてください。
1:33:45	はい、日本吉田でございます。はい。
1:33:48	グローブボックス自体は閉じ込めで20万円。で、中に入ってる機器については、閉じ込めは0で、搬送設備内の機器側の所、他の条文で二重丸を付けると。
1:34:00	ということで、関連情報としては、閉じ込め関係しますけど主は、他の条文でと思ってます。
1:34:08	はい。補足です。そうすると、

1:34:12	グローブボックス側の説明として受けを書きつつ、搬送設備ないところで、
1:34:18	渡すようなことを書いて、お互いに呼び込む形で関連づけをするという必要があるのかなと思いますので、書き漏らしのないように対応をお願いします。
1:34:32	はい。日本原燃石原でございます。はい。承知いたしました。
1:34:37	おっしゃっていただいているところが一番抜け漏れがないということの保証が必要だと思っておりますので、関連づけした上で、漏れがないようにさせていただきます。
1:34:47	はい。補足です。ついでに同じような話でいうと、午前中に面談しましたSGの関係ですけど、そのあたりをどう使うんですか。
1:35:00	SDPの決定と。
1:35:04	日本原電車でございます。はい。今回申請対象設備との関係で、
1:35:12	グローブボックス後、中に入ってる機器、それ以外に、グローブボックスに入ってなくて単独で存在する機器全部を挙げた上で、それに関係する
1:35:22	SGPの機器をリストアップして整理をしております。
1:35:27	かつその設備が、今日の午前中にもありますが上に乗っかっているのか、周りにあるのか、周りというのもどういう位置関係であるのかということの整理をした上で、
1:35:38	設計上考慮すべき情報事項が何があるかというのを整理をしておりますので、それは
1:35:46	この第2回の申請の説明資料として、別途お出しをしてヒアリングをさせていただきたいと思っておりました。
1:35:56	古作です。補足説明資料だったりヒアリングだったりはいいいんですけど、
1:36:01	介護で、閉じ込めといった時にも、
1:36:06	影響を受ける側っていう意味では、関連するというところで、今の搬送設備なり、
1:36:13	内蔵物というのと同じように、華Cを何らか入れる必要があるのかなと思っただけなんですけど、どうですか。
1:36:23	はい。日本議員の石原でございます。はい。そうですね。おっしゃっていただいて、すいません理解がうまくできたのか。

1:36:33	今回整理をしたものを、関係する条文等の紐づけをした上で、どの条文で何を説明すべきかと。
1:36:43	いうのを、整理をさせていただきます。その中で閉じ込めとリンクをして説明をしないといけないものがあるのかという観点でもう整理をさせていただいた上で、
1:36:55	今回の機器だけじゃなくて第3回も見据えて整理をしておかないといけないかなと思いますし、
1:37:02	今回はたまたまマガジン衛生装置なので、勝出口確かっていたはずなんであまり閉じ込めとリンクもないかなと思いながら、その辺の整理をさせていただければと思ってました。
1:37:16	はい。補足です。それで言うそうですね会合までに、どんな状況なのかは一度説明いただいて、会合でどんな議論が必要かっていうのをちょっと考えさせてもらえればなと思いますので、
1:37:29	と思うんですけど、大丈夫ですか。
1:37:32	はい。宮城吉田でございます。はい。今回すでに整理をしているものを、2、関連する論文との関係を整理をして、至急、資料として、
1:37:44	提出をさせていただきたい。かつ、ヒアリングも徹底をさせていただきたいと思います。以上です。
1:37:52	はい。よろしく申し上げます。佐藤ですよろしく申し上げます。
1:38:00	規制庁上手です。
1:38:05	365 ページに表があるんですけど、この表で、
1:38:13	この表がどう展開されていくかなんですけど、そのあとの構造の説明、
1:38:20	例示でいうと、
1:38:22	本ページで言うと 369 以降に、リストアップしたものが説明されますってことですか。
1:38:31	はい。日本峯社でございます。はい。そういうことで、や、
1:38:36	ておりました。ただちょっと吹き出しも含めてまだ足りない気もしますので、これは拡充していきたいと思ってました。以上です。
1:38:44	はい。規制庁カミデです。衛藤 365 ページの耐震だけ見ても、
1:38:53	今回、機能維持として構造部材だと 360 ページ、なんてパネルも大丈夫ってというような話をしていたときに、

1:39:04	家族ど試験やってますからみたいな話があったんですけど、そういう話が抜けてますし、あとはその波及影響として、下位クラスから影響受けないようにっていうための設計もあるでしょうから、
1:39:17	まだもうちょっと抜けがあるかなっていうところでまあ、拡充されるということなので、引き続き
1:39:24	そこが来ます。
1:39:27	はい、日本イシハラでございます。はい。周知いたしました。
1:39:32	はい。規制庁神です。あとあれですね、365 ページの上から四つ目で、
1:39:39	これ、
1:39:40	グローブボックス同士は基本伸縮継ぎ手で繋がってて、っていうことは、地震時の変位、
1:39:48	N O V A 起きた場合はぶつからないようにしてるってことですか。
1:39:54	はい。日本原燃石田でございます。はい。そういう設計方針でございます。
1:40:00	はい。規制庁鏡です。ちなみにこれって、
1:40:03	もともと何のためにベローズを使ってるんですか。
1:40:10	はい、日本イシハラでございます。はい。グローブボックス同士をつないでこれ閉じ込めの閉じ込め機能を維持するためにこの間を繋いでいるということです。
1:40:23	はい。そいつをカミデスガチガチに止めちゃえばっていう気もするんだけどやっぱりローズの方が使い勝手いいとかっていうのは何かありますか。
1:40:35	はい、日本吉田でございます多分イメージされて、ご質問されてるかと思えますけども、全部ガチガチに固めて一体構造にするとそれぞれ、
1:40:47	定義があったときに、ぶつかったりとか構造として強度を保つのが難しいとかいろんな問題が出てくるので、ベローズ例間を挟んでいるということでございます。
1:41:00	はい。規制庁上井です。わかりました。はい。
1:41:05	あとあれか細かい話ですけど、
1:41:09	グローブ一つ、
1:41:11	取れても、廃棄継続確保できるように引いてますって言ってましたけどそれって、ある廃棄系統なり、そのある廃棄に繋がる系統で、グローブ

	ボックスいっぱいあると思うんですけど、たくさんあるグローブボックスのうちの一つだけってことで、
1:41:28	グローブボックス 1 個 1 個のどこかのグローブがっていうわけじゃないですかねちょっとその辺単位を教えてください。
1:41:37	はい。日本原燃石原でございます。大庭をウラバヤシたいところですけど、すいませんグローブボックス以降、
1:41:46	はい、規制庁川満わかりましたそれだと、最初に言った耐震の加速度での話ぐらいも聞いとかないとっていう感じもしたので、はい、了解しました。はい。私の方から、
1:42:02	規制庁の田尻です。ちょっとすいません頭の整理で今の質問の絡みなんですけど、
1:42:07	グラフをと 1 個分って話ではあるんですけど、1 個群がなくても十分な量の廃棄量を確保する形になっていてそれをすべてのグローブボックスの数分かけてる形なので、
1:42:21	幾つでいうと複数のところのポートで穴が開いても引っ張れるような気もするんですけどそうでもないんですかね、1 個分以上ってこのだと厳しくなるんですかね。
1:42:30	はい。日本原燃石田でございます。多分今おっしゃったような、私もえっと、
1:42:37	そういう考え方もできないこともないかなという気がしたのが 365 ページ、1 ページで言っている。
1:42:43	ポート 1 区分とかっていう足し合わせて 54 に対して 60 を各グローブボックスに持っている以上は、わあ、
1:42:52	それぞれ相手も引けるんじゃないのって感じですか多分燃えてるのは、ちょっとそこは事実確認した上で、説明を別途させていただけるようにしたいと思います。はい。
1:43:03	規制庁鳥居です想定するものとしてはそんな札幌中では長くもんじゃないから、考え方としてはっていうのは理解はした上で、
1:43:10	何か、どんなものかなというのをちょっと聞いてみたいというのがあるので、確認できればと思います。続いて 2 なんですけど、ちょっと体裁的な話に少し入ってしまうんですけど、

1:43:20	もともと最初の方で共通 10 人みたいのがいてそれをMOXの方ではこの共通 08 牛尾つけながらっていうの先ほどカミデとかが触れていたように
1:43:31	360、
1:43:33	10 ページぐらいから、5 項 6 とかのところでそれぞれ対応条文があって、それが後ろの図面とこう関係してますよっていうのが書かれていて、これが、要は今共通中に再処理がやってるやつ簡易版、紙版っていうかボックスだとこれ自分でこれでやっていこうとしてますんで後の図面とかに関しては、
1:43:52	さらに改良を加えてますよっていうことなんだと思うんですけど。
1:43:56	基本的にはこの図のところに書いてある文言の説明みたいのがメインで、構造の説明がされていくと思っておけばいいんですかね。
1:44:04	はい。日本原燃者でございます。はい。おっしゃってる通りでございます。先ほどまだブラッシュアップが図の方もそうですしあと表の方も抜けがないことが全景で、作業がされていられないといけないと思ってますので、
1:44:18	そういうところの拡充が必要だと思ってますやっことはおっしゃっていただいている通りでございます。
1:44:24	はい。規制庁田井です 365 とかにある表のところで構造概要が書かれていて、これに関連するような形で後ろの図もくっついてきてさらに個別の要素みたいな、さらに細かな両方動く。
1:44:37	さらに個別の
1:44:41	置かれるんだと思うんですけどちゃんとリンクされるような形で見ればいいかなと思うんでよろしく願いしますというのと、あともう 1 点
1:44:47	これは本当の訂正で申し訳ないけど
1:44:50	1 処理の方で
1:44:52	施設のズー、施設の施設リストというか、ちょっと待ってくださいページ書いてない。
1:44:58	と設備 R I S 等がこの共通 08 には載っている形になっていて、ぱっと開いたら 302 ページとかでいいんですけど、では 302 ページとかで書かれていてMOXの方では、このところに改造があるなしであるとか変更ないやつを行挿入して書きましたって形になるんですけど、

1:45:15	これやることで結局左側がでかくなっただけですけど、これ2ページ目以降も、
1:45:20	もうこれは今つけてくんでしたっけ、これがすごいページを膨らまして原因のような気もするんですけど。
1:45:30	はい。
1:45:32	はい、日本エリアでございますまずですね、
1:45:36	法令をもう一度考えます。
1:45:39	で、共通8の中2設備リストが単品でついているものと、今ご指摘あった部分が第2回のいわゆる、2項変更の対象設備だけを抜き出して、
1:45:52	これの
1:45:54	改造ありなしだったり、モデルの変更ありなしということの整理をしました。そういったときに、右側いらないじゃんっていう気もするんですけど、その辺が全く整理できずに、ただ載せてしまってるので、
1:46:06	これを共通8でどう扱うかっていうところは今一度整理をします。もともとリストに全部足してしまえば、重なることもなく、全部整理もできるかなと思いますので、
1:46:17	そこは今一度情報の書き方、整理させていただければと思います。
1:46:22	はい。規制庁鳥居です。まず最初に別の共通シリーズが生まれて、表はそれぞれ違うところにあるんでまだわかるんですけどそれが同じ資料の中でって形なので、
1:46:32	今言ったやつはちなみになんですけど再処理の方だと左側の情報いっぱいある中で、要は条文、右側に並んでるやつのところ狭くなってるので2ページ目からのところって番号と設備名だけで書いたりしてた気がするんですけどそれってやりますか。
1:46:49	はい。日本原燃社でございます。同じ会社で違うことをやる前なんで、合わせます。
1:46:57	はい。規制庁鳥井です。番号と設備名だけじゃなくても必要情報があれば別に、次ページ以降でもっていう気はするんですけど、半分以上のページがこれになっちゃってるので、ご検討いただければと思います。
1:47:15	規制庁タジリなんですけど、ちなみに、これっていうのはとりあえず08の、今内容まででいいですよ。会合資料とかまた別途でいいんでしたっけ。

1:47:25	はい。介護資料等閉じ込めんところのポイントだけは、この後やろうかなと思ってましたけど。はい。
1:47:36	はい。規制庁館です。であればその時にまた他のことも聞きたいので08資料に関して他の方から先やったらお願いします。
1:47:45	磯辺さん、ごめんなさい。先ほどのベローズなんですけど、ベローズの説明対象ですかね。
1:48:03	はい。日本のシェアでございます。
1:48:07	細かい図がマスキングで説明できないんですけどベローズ
1:48:13	えっと、
1:48:14	今回は対象にしてる尾根になって三木になってるグローブボックスも確かにグローブボックスしたやつが連結して間繋がってます。そこの0分はその気についてますので今回申請として上げさせていただいてます。
1:48:28	これベローズ自体はどちらかの機器に附属品ということで、今考えてるのは第三課側の申請設備の附属品として、今年製をしようかなと
1:48:40	その横に繋がってるちっちゃいグローブボックスですね、は考えています。
1:48:46	はい、蘇武です。わかりました。そうするとし、今回の申請対象じゃないけど、取りつくものということで、関連性を説明する際に必要だから、
1:49:00	波及影響んと同じように、外だけど、説明しますと、
1:49:05	いう範疇で対応されるってことですかね。
1:49:09	はい。日本原燃石原でございますはい。おっしゃっていただいた通りだと思っておりました。はい。
1:49:15	はい、和気です。で、先ほど上出が言ったところでより具体になってくると思うんですけど、ベローズだからいいってということではなくて、ベローズ能勢。
1:49:25	経営要求として、Aどれぐらいに耐えるようにとか、その、そのサイトのどの程度の応力である必要があるとか、
1:49:36	いくつかあろうかと思えますけどそれも整理されていると思って大丈夫ですか。



1:49:43	はい。二本木2社でございますはい。整理をしておりますので、説明はできる準備がございます。前回ですかねMOXの話を始めたときにお話した通り、
1:49:53	今回の申請範囲に対して、例えば、単品のグローブボックスのAを出し、あと先ほどカミデさんとの影響でありまして、ぶつからないことが前提ですので、真ん中にレベルだったり、隣の第3回のグローブボックスあたりが、
1:50:08	一体どういうところまでが許容をできる範囲なのかということを中心に言った上で、今回の申請の計算結果の成立性が保証できると思っておりますので、
1:50:20	それでこれちゃんと順次説明していこうと思ってました。
1:50:24	はい。補足です。わかりましたよろしく申し上げます。
1:50:31	規制庁上出です。今ブログの話があったので例として言うと、375ページとか、いろいろその絵がありますけど、
1:50:43	全般その構造の説明のところの絵が、
1:50:49	整理がされていて、大体こんな感じだねと、ベローズも大体わかるし、
1:50:58	例えば17ページとかだと、割と詳細なものをつけて、むず、
1:51:04	書き起こす難しければ詳細なものをつけてわかるようになっていうことで、情報提示としては大分わかりやすいです。で、
1:51:13	聞いたかったのが事業会社としてっていう話さっきありましたけど、機能の再処理だと、図面がすごい中途半端で、
1:51:23	わざわざ中途半端の図面を1から書き起こすんだったら、詳細な図つけたらどうなんですかって聞いても、何かそれはするべきじゃないと思ってますみたいな、担当の考え方だったんですね。で、
1:51:38	何でそんなにあの事業間で、考え違うのかなって思ってるんですけど、何か思い当たるどころとかありますか。
1:51:48	はい、宮城西田でございます。
1:51:51	非常に厳しいご質問でございまして
1:51:55	目標はもともとなんでしょ。
1:51:58	私が許認可業務課長ということもあるので、移設工事の構造作りもこういうところがないと駄目だとかですねこういう情報をつけないと駄目だっていうやりとりもやりましたし、

1:52:08	そもそも説明するのにポンチ絵で説明できるかよってというやり方も含めて、
1:52:15	イニシアチブがあるからできると言ってしまうと、じゃあお前最初の位置付けどこんだよって話になるのですけど、
1:52:23	比較的言うことを聞いてくれということですかね。はい。
1:52:27	はい、規制庁カミデ大分内情はそうなんだとどうとは思いますが
1:52:33	いずれにしても、こう、こういう出し方でいいんだし、こういう効率化の仕方があるんだよというような情報共有は当然で、やってるんだとは思いつつ、
1:52:47	ちゃんと話をして、イメージを最初の人も持てるようにしてもらえればと思いました。この資料を見ていて、私の方から以上です。
1:53:02	はい。
1:53:03	規制庁清水です。括弧まず規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:53:09	規制庁岡です。
1:53:12	すいません。
1:53:14	各条文とグローブボックスの関係を書いている。
1:53:19	ところで、
1:53:21	遮へいてグローブボックス 2 機付の遮へいっていうのが、
1:53:27	あったと思うんですが、その辺ってどういう整理になっているかというのを教えていただけますでしょうか。
1:53:33	例えば 365 ページからの、
1:53:35	ところなんかで、ちょっとないんですか。
1:53:40	はい、日本イシハラでございます。すいません。今頃気づいてしまいました。はい。おっしゃる通りでキッチン積遮へいありますし、今回の対象の DB にもあったはずなので、
1:53:52	それこそ抜け漏れがないように、整理をして書かさせていただきます。
1:53:59	はい。おそらく抜けてるなと思っていましたのでその辺ちょっと遮へいだけじゃなくて、全体的にまた見直しいただければと思います。よろしくをお願いします。
1:54:11	あとですね、
1:54:12	ちょっと 367 ページ目の廃棄等、
1:54:16	なんですが、
1:54:19	これ、地上高さ 20 メートルルーフとする設計とするとあっていて、

1:54:24	で、
1:54:25	第1回のそのた外傷で落雷のところで、建屋に対する落雷防
1:54:33	設計見てたんですが、
1:54:35	集配配当が20メートル超えると、これ。
1:54:39	平井堤つけるとかいろいろ、
1:54:42	設計変わってくると思うんですがその辺の関係で何か整理されてますでしょうか。
1:54:59	はい、二本木西田でございます。
1:55:02	これ自体どこまで、第1回時やってたかですけど建物でやってる避雷設備であったり設置製のつなぎであったりと同じように、排気塔自体も、接地線への接続の
1:55:15	接続とかですね、そういうことを設計上配慮しているということでございます。
1:55:20	はい。斉藤からわかりました。
1:55:25	実際のところどうなのかっていう点とか、基本設計方針に基づいてよそれが読めるっていう、
1:55:32	ところとかを少し説明いただく必要が、
1:55:35	ありそうなので、そこも、
1:55:36	外傷の落雷とか10、その他、
1:55:40	落雷とか、ちょっとわかるように書いていただければと思います。よろしくをお願いします。
1:55:47	はい。二本木の石田でございます。承知いたしました。
1:55:55	一応シミズ保管規制庁は含まれて確認ございますでしょうか。
1:56:02	よろしければ原燃側から続いて説明をお願いします。
1:56:09	はい。日本原燃石原でございます。次に、審査会后資料、いいですかね。
1:56:19	伊佐海吾資料なんですけど、前回お話をさせていただいてから、
1:56:29	7ページ以降、
1:56:32	追加をしております今回、
1:56:37	7ページ前回ご説明した全体としてどういう進め方をしたいのかという部分を第2回説明購入進め方といって、ご説明をさせていただいたものに、
1:56:48	を反映した形になります。

1:56:52	はい。
1:56:55	8 ページ以降そ、今回、まだちょっと青枠緑枠がうまく整理できてなくて、こんなの入ってるだろうっていうところもあるので整理をさせていただきますがそれぞれ、
1:57:07	申請対象設備等上部の関係と、
1:57:10	いうのを整理をしたものが、
1:57:15	これは大変申し訳ない。
1:57:17	ですが私が作った結果なのかもしれません
1:57:21	58 ページに 56 条があって 9 ページがですね完全に条文が最初の条文になってまして。
1:57:27	すいません。32。
1:57:31	33 とか、36 回とありますが 26、2730。
1:57:35	ありがとうございます。はい。
1:57:36	というのはそれぞれ外傷の竜巻、閉じ込めということで記載をさせていただいてます。
1:57:44	はい。あとは、
1:57:47	y o u さん。
1:57:48	以降それぞれの 1 ポツ内の説明として、設計方針関係の話を書いているということでございます。
1:57:58	先ほどあった 14 ページのところですね閉じ込めの関係のところは、ちょっと細かい説明になり過ぎてるところもあるので、先ほど審査会合で議論することなのかというご指摘もありました。
1:58:11	単純に第 3 回のもも含めて、要領の説明設計方針の説明をさせていただきますということぐらいをして、
1:58:22	おけば、審査会合としてはいいのかなという気もしてましたので、それも含めて 10、
1:58:29	4 ページ以降の記載は見直しをしたいと思います。
1:58:33	はい。あと参考では、関係する条文の先ほど共通 08-2 であった集計の結果を載せていると、いうことでした。
1:58:46	はい。
1:58:47	審査会合資料としては、以上でございます。
1:58:57	規制庁清水です。介護信用に関して規制庁側から確認ございますでしょうか。

1:59:02	はい。規制庁の田尻ですとか確認してければと思うんですけど、今の本数じゃないところでなんですけど、この参考ってやつは付けすか。
1:59:14	はい、二本木西原でございます。先ほどの話で今回、入口の入口かと思いますので、
1:59:23	特段なくてもいいのかなと思ってたところでした3項についてはそういう意味で全体として必要なものっていうのが何かということは、整理をさせていただきたいと思います。
1:59:37	はい規制庁たらいいです。最初の時も参考っていうのは最初いっぱい言ったけど結局説明できるに足らなくて、何かどんどん消えてたイメージもあるので
1:59:47	会合として説明しなきゃいけないやつ必要事項前に盛り込んでいったら、なくても説明できる部分もあるかなとは思うのでご検討いただければというのと、
1:59:56	ちなみに何か28ページ29ページとかのやつはさっき話されたようにもはやあんまりなくともっていう気もするので、整理をお願いしますというのが一つと。
2:00:06	あと、ちょっとここで頭に戻って申し訳ないんですけど、
2:00:09	えっと、基本的には再処理と同じ流れで説明をするっていうのがこれま ずルールでよろしいんですね。
2:00:16	はい。二本木西田でございますはい。おっしゃっていただいてる通りで ござい
2:00:21	はい。規制庁谷です。
2:00:23	まず3ページに関しては四分か4、四つの時期に申請するものの、ルー ルなんで1最初に紙で出してるものなんで本当の基本のやつが書かれて いてってことなんですけど、
2:00:35	これ、第1回とかんと切って、3回目4回目Denaliだとかまで触 れずにその第1回病院の部分だけ説明してましたっけ。
2:00:50	弓削の吉田でございます。
2:00:52	はい。ちょっと確認をさせていただいてはい。ここまで、
2:00:57	全体を示してたような気もしますし、
2:01:00	何となく再処理がメインで進みつつ、
2:01:03	後から聞いてた感じもあるのでもう一度、事実確認したいと思います。

2:01:08	規制庁田尻です他に気にしてるのは先ほど閉じ込めるところで、第2回でこれ出して第3回でこれ出してっていうので最終的に第3回のやつで寝るんですよっていう話があったので、あそこ閉じ込めのタイミングで急に出てきても話としてわからなくはないんですけど、
2:01:23	頭でうたってでもつなぎやすいかなというところだったので説明のしやすさを踏まえて検討いただければと思います。
2:01:30	はい、二本木西原でございます。承知いたしました。
2:01:37	はい。規制庁谷です。衛藤3ページのところに書かれてる設備数はとりあえず今回出した申請の機器数が全部書かれていて主な申請対象が書かれてるでいいですよ。
2:01:48	はい。宮城の石田でございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。
2:01:52	はい。規制庁田尻です4ページのところが、それを踏まえた上で施設全体の中で、ちょっとこれだけ見ると大物なのか地下の方なのかとかわかりづらいけど、名前見てくと、地下の大室とかをやってるっていうのがわかるように4ページがいてってことですかね。
2:02:08	はい。二本木志田でございますはい。おっしゃっていただいている通りでございます。地下3階についてはなるべく大きく見えるようにという工夫はしたんですが名前で何となくわかるかなということで整理しました。
2:02:21	はい。規制庁田井です。なんで概略が書かれていてで、
2:02:26	5ページは、これは要は第1回申請がすでに認可されてるところがあるので、そこから追加で説明しなきゃいけないところが主に書かれてると思えばいいんですかね。
2:02:37	はい。宮城石田でございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。
2:02:43	規制庁田尻です。今回閉じ込めとかに関して言うと、申請概要のところの基本設計方針は第1回で認可済みで、添付書類でグローブボックス等の具体的な設計方針を申請という形になってるんですけど、なぜこここうで、
2:02:58	添付書類でどうこうと書かれてるところが、今回の申請において具体的に説明しなきゃいけない項目と認識してますって整理ですかね。
2:03:06	はい。与儀石田でございます。はい。その通りだと思ってました。

2:03:12	規制庁鳥居です。概要書くところなんでどこまでってところはあるんですけど先ほどグローブボックスの話ん時に出たんですけど、結局に既認可の部分から変わったところって、グローブボックスの中でもごく一部っていうところがあったりはすると思うので、
2:03:26	特にどんなところを説明していこうとしてるのかっていうのが、あまり文字をふやさない程度で書けるのであればご検討いただいたらいいかなというふうな気はします。
2:03:35	はい、与儀石田でございますはい。
2:03:38	文字にふやさず、なるべく具体がわかるようにということで整理をさせていただきます。
2:03:46	はい。すいません。規制庁深見です。5 ページ、地震のところですけど、ちょっと
2:03:54	添付書類は一部追加みたいな感じですけど、わかりにくいので、多分言いたいことは、まず、
2:04:03	機器、添付書類の、
2:04:05	基本方針のうち、機器が出てきてますと。
2:04:09	ただその内容は再処理を踏まえたものですということと若干MOX特有のものがありますねっていうことがまず1点と、あとはグローブボックス等の耐震評価の計算書が、
2:04:23	つけてありますということだと思いますので、他との平仄を合わせつつ、
2:04:32	はい、二本木石田でございます。はい、ありがとうございます。はい。今おっしゃっていただいたところが必要なキーワードだと思いますので、はい。横並び考えながら、拡充させていただきます。
2:04:44	規制嘱託です。今の2人の意見を踏まえてというところはあるのですが、
2:04:50	そもそも、この表ありますっていう感じがしててですね。
2:04:54	ええ。
2:04:58	今回の主要な
2:05:02	申請事項ということで整理されるんだったら、わからなくはないんですけど、
2:05:10	現状のこの形式的な書きぶりであれば、参考でいいぐらいで、本体で説明する内容なしっていう気が。

2:05:19	してしまう。
2:05:21	てるんですけど、
2:05:23	今、
2:05:25	タジリなりカミデから話のあった具体なんですかっていうのがわかるようにするっていうことで、
2:05:31	イトウちょっと変えてくるってことですかね。
2:05:40	はい。日本原燃吉田でございます。
2:05:44	とは言えと言ってしまうとあれですけど、やりとりを踏まえて書いたところとしてもですね、おっしゃっていただいたこれ本体にいるのかっていうところは、あまり
2:05:56	位置付け的には重みは変わらない気がするので、
2:05:59	申請したもの、こういうものですよっていうことの概略が書いてあるだけということもあるので、
2:06:07	参考に回すことでもいいかなという気もしていたりします。はい。
2:06:16	規制庁の田尻です。ちなみにちょっとそれ自分の記憶が間違ったら申し訳ないですけども、奥津って主に変更がこういうところにあるからご説明したいんですここらは、2課から変わりませんか、今日じゃない形でそもそも1回整理してませんでしたっけ。
2:06:40	はい、日本イシハラでございます。それはあれですかね共通8とかですかね。
2:06:46	規制庁鳥居です。こういった流れで説明しますの仕様だったか共通8だったから記憶が定かじゃないですけど共通8の、
2:06:56	212ページからあるやつが、
2:07:01	前回、説明の
2:07:05	考え方見たいときにもつけました。はい。
2:07:10	こっちの方が中身がありますね。はい。また、
2:07:14	ちょっと連帯含めて何を審査会合で出すかは、もう一度考えます。すいません。
2:07:21	はい。規制庁田井です本文で書くんだったら、要は今回、主に説明するやつはこの条文なんですってやつで他のやつに関しては基本的に変更ありませんなんて変更ありませんって説明過ぎてしまうし、情報量足すんだったら情報量多数でどっちにも道はあるような気がするので、



2:07:38	その上で参考で書くのか本体なのかっていうところもご検討いただければと思うんでよろしくをお願いします。
2:07:46	はい、与儀石田でございます。はい、承知いたしました。
2:07:56	はい。規制庁田力です。次のページに行かせていただいて6ページは、最初にもつけてた通過数申請対象設備の数が前からBPOのところで分類されたやつが書かれていてという形で、
2:08:11	先ほど7ページって何か言われましたっけ、7ページは、
2:08:15	何が書かれてるかってこれ、充実の話。
2:08:20	そうですね7ページは最初に説明方針を変えて南東のボックス版として地盤の話は得られないですので、この間説明の進め方でお話をさせていただいた。
2:08:34	耐震評価に関係するものとして十条、
2:08:38	関係の条文の説明を優先してありますよと、いうことを、それ以外の条文は、再処理の
2:08:46	との、
2:08:48	説明を並行してやらせていただきますという方針を書いているということでございます。
2:08:55	はい。規制庁館ですなんで最初に耐震とか閉じ込めのところを説明する理屈がここに書かれてるんですよってということかと思うんですけど。
2:09:04	とりあえず1点、※1で書かれている関連条文の話なんですけど、
2:09:08	先ほど話にも出たんですけど結構グローブボックスとかで言うと、関連条文を買ったりするんですけど、これ、どこまで表しますか。
2:09:18	はい、弓削西田でございますはいちょっと今、完全に廃棄設備の風量とかですれそっちの設計に大分偏った形で関連条文を書いていますので、
2:09:31	先ほど古作さんからご指摘のあったグローブボックスの設計って意味でどこまでどういうことを考えなきゃいけないのか閉じ込めとの関連もですね、含めてと考えると、これ以外にもう、当然火災であったり、
2:09:44	あれだけど、感想であったりですねいろんな設備も、条文も関係しますので、そこは今一度、整理をさせていただきます。はい。
2:09:57	はい規制庁館ですいろんな条文に関わるもので回ったところでグローブボックスに関わるものとして二重丸がつくと事故取り込みの二重丸グローブボックスという意味で、その関連のものもどこまでっていうところだとは思っているので、すいませんコサクです。

2:10:11	ちょっと話が混乱してるような気がしてまして、
2:10:16	ニジュウマルとしての閉じ込めにおける、
2:10:20	閉じ込めのところの二重丸の設備における関連条文ということと、ここでの主要条文っていうのは、
2:10:27	意味合いが違うんですけどこの各条文※1 っていうのはどういう意味で書いてるんですか。
2:10:35	はい。与儀根井氏でございます。そういう意味では先ほどやっていた負圧じゃないんですけど、
2:10:41	今回の一行詩申請で挙げた廃棄設備との関係で排風量を決めるために必要な関連性条文を上げている。
2:10:54	ということでした。
2:10:58	田崎です。ごめんなさい僕も呼び方変でした。この方ですけど、今の書きぶりだと、
2:11:07	石原さんの言ったようなふうには読めなくて、
2:11:13	十条等の各条文なので、
2:11:17	それぞれ二重丸のある条文を列記しているという、
2:11:23	ことと認識をしてるんですけど、何々の観点からとかっていうのは関係なく、
2:11:29	申請対象設備で一番主になる機能が何かというところでピックアップしましたという形なはずなんですけど。
2:11:37	再処理でそういうふうにしたのと違うやり方をしてるってことですか。
2:11:49	はい。二本木石田でございます。そういう意味では、
2:11:54	切り口私自体が帰ってしまってるますね。最初に変えるつもりは全くないですので、
2:12:02	ちょっと整理をした上で関連条文も紐付け方を考えて、示していきたいと思います。はい。
2:12:14	はい。コサクです。おそらく結論はそんなに変わらないような気はするんですけど、認識は同一のものとして対応していただければと思います。
2:12:26	はい。二本木石田でございます。はい。もう一度ちょっと整理をします。はい。
2:12:33	規制庁谷井です。すいません

2:12:36	十条 17、2023 が並んで僕読み間違えまして調査官言われた通りこの位置付けだと使用条文を本来並べるのが正しいはずなのでご検討いただければと思います。
2:12:46	なので、先ほど言われたように再処理と同じような考え方でっていうところで、ちょっと一番最後のダイヤのところで一応確認しておきたいんですけど。
2:12:55	基本的に再処理等、同じようにやっていきますよっていう形で地震とか外部衝撃が並んでる形になるんですけど、
2:13:02	外部衝撃に関しては、
2:13:05	どこまで並んでやっていくかっていうところもあるんですけど、基本的に対象設備としては、建屋内のものが多く、あんまり表立って 1 個 1 個っていうレベルのものはないけど、
2:13:16	基本的に 1 ポツやって 2 ポツやってっていう形の再処理の流れの中で、どこに当てはめるかっていう説明をやっていくって意味では一緒にやってくってことですかね。
2:13:25	はい。二本木西田でございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。
2:13:31	はい。規制庁館です。合わせてやって先に MO X の方が全部出揃ってしまう可能性もあるような気がするんですけど方針としては理解いたしました。
2:13:47	規制庁館ですけど、7 ページまでで他の方向何かありますか。こっからちょっと個別の条文入りそうなので、
2:14:00	規制庁谷です。なさそうなので次 8 ページから今日個別の条文書きつつやってる古藤は、
2:14:09	再処理と同じことをやっていて、
2:14:13	考え方としてはとりあえず耐震と竜巻に関しては、再処理と同じところろう、
2:14:19	まで追いつくんですけども今、青とか赤は青とか緑の四角は精査中ちゅうことでしたっけ。
2:14:26	はい。日本レジャーでございます。はい。ちょっと、
2:14:31	とはいえ耐震ところの 1 ポツまでは、
2:14:39	やるということだと思いますかつ、

2:14:44	申請対象設備の把握はそのままですし、あと9ページもそうで10ページが若干、
2:14:51	書き過ぎ感があるかなと思ってたところでしたやったとしても、10の1ポツまで、今回、すいません。はい、古作です。ちょっと頭の先ほどの話とあわせてですけど頭の整理をしなきゃいけないくて、
2:15:08	最初にわあ、まず耐震優先。
2:15:12	プラス、耐震評価に影響する主要条文も並行してと。
2:15:17	ということだったので、地震の条文が並び、
2:15:21	その次に主要条文のうちの取り急ぎ竜巻をと。
2:15:26	いうことで上がったのであって、
2:15:29	まず、
2:15:30	8ページ9ページがあるんだとしたら、7ページの最初の、その二つ目のダイヤですかね。
2:15:37	に耐震がないとおかしいんですよ。
2:15:41	でも、書かなかったですよ。何で入れたんですかっていうことになるんですけど。
2:15:46	どう整理してます。
2:15:48	一木上西屋でございます。そうなんですね。はい。おっしゃっていただいている通りだと思います。自己矛盾ですね完全に。はい。
2:16:00	はい、十条を基にして主がやっていくということそれは何、耐震評価に関係するから十条とかをキックにやっていきますよ。
2:16:11	それ以外の耐震とか外部衝撃は最初というくだけで足並みそろえてやっていきますよと言ってる時点で別に今の時点でボックスが何かを説明するっていうことでは多分ないと思うので、
2:16:23	それ出てくるのは、11ページから出てくるぐらい、
2:16:27	かなと思います。ちょっと平和の最初に書いてある設計を、のコンセプトと合うように、整理をさせていただきます。
2:16:37	はい。補足です。
2:16:40	それ今入ってるのは、7ページの三つ目のダイヤとの関係で入れましたと。
2:16:48	ということかなとは思いますが、今、石原さんが言っていたようにこのダイヤについて、どう説明していくのかということだと思えますね。

2:17:01	どうなんですかね。
2:17:05	今回やらなくても次回その再処理と合流するところでポンと入れると。
2:17:11	いうことでも可能なような気はしますが、今回この程度感ということで、さらっと後ろの方に入れるっていうこともなくはないと思うんですけど、
2:17:23	どうしていきますか。
2:17:26	はい、日本イシハラでございます。
2:17:31	私がこう言っちゃあれですけど、
2:17:35	今月あと来月も含めた、
2:17:38	最初イトウ進み方も含めて、やり方を考えなきゃいけないなと思いつながら、
2:17:46	4月である程度、いわゆる竜巻であったり、の地震であったり-2-1の話ができるのであれば、我々としては
2:17:55	4月の段階でジョイントできれば、
2:17:58	十分かなと思ってます。わざわざここで3月、
2:18:03	いやここまで説明したいんです。しとかなきゃ駄目なんですっていうことではないと思ってます。はい。
2:18:12	はい。補足です。特に耐震であれば、
2:18:16	基準地震動だったり、建屋だったりっていうのは第1回で認可済みであって、機器耐震化ですと、
2:18:23	いう古藤は出すなら言わないとねっと思ってる。
2:18:27	です。
2:18:28	その点で
2:18:31	今回だと、
2:18:33	8ページ9ページで青枠にしていたり、緑枠にしているっていうところが、
2:18:42	説明が
2:18:44	ものがないと。
2:18:46	いうことになっているので、入れるならそういうことを言ってもらってということだし、もう、
2:18:52	いや次回リリースっていうことなら次回そういう説明のもとに、機器耐震の話につなげてもらうということだと思います。

2:19:02	はい。ウエルシアでございますはい。全体今回の審査会を次回以降も含めた、どういう進め方につくかということも含めて、考えた上で、構成決めて、お出しをしたいと思います。はい。
2:19:16	規制庁カミデです。私も、
2:19:22	耐震の説明は行っても、別にいいはいんですけど、午前中の進め方とかを聞いていても、
2:19:30	最初にもまだ1歩11途中で地震以外の登場人物としても、まだまずは変更点の説明を、建物等々機器だったり一番も含めて、
2:19:43	やっていくという断面で、それを4月に話をするということでした。機器に関してはMOXもあわせて説明があると。
2:19:54	いうことだったので、最初に藤明日菜着そろいてって意味だと、4月の会合でMOXについても1ポツの説明があるってというのが、なんかすんなりいくかなと思いましたが、あとは、事業者で検討いただき、
2:20:13	はい、井上石田でございます。ありがとうございます。はい。そういうのも含めて、検討させていただきたいと思います。
2:20:21	社長あたりです。竜巻も同じようなところかなと思っていて、なんかちょっとあんまり1ポツだけですってやるぐらいだったら多分、換気設備とかの話で書こうとしていて、
2:20:33	最初に今時点でその人たち登録、前に出てきてないタイミングなので、併せてのタイミングでもそこまで違和感なくいけるかなと思うので、ちょっと他のやつと並び取りながらになると思うんですけどご検討いただければと思います。
2:20:48	はい。宮城石田でございます。はい。承知いたしました。
2:20:56	規制庁谷です。
2:20:58	で、ちょっとその流れで、11ページの閉じ込めにも行かせていただければと思うんですけどとじ込みは今回当然説明する形になると思ってんですけど。
2:21:07	2-1に関して、どこまで説明するかというところなんですけど、先ほどグローブボックスの図とかも用意されていたので、一定程度こういうふうに示してこうしてますってところで2の入口間保有をスタートの方針を占めてると思ってんですけど。
2:21:20	今例えば、11ページの2ポツの一番上の2-1だと、例えば漏えい液受け皿の話とか書いてあって、

2:21:28	今後であんま細かく言いませんけど 00 シリーズのところとか見ると結構液の受け皿の容量の話とかもたくさん書いてあったりするところなんですけど、
2:21:36	こういうところっていうのは、今後具体的に示すんですかねなんかそんなに論点になるようなものでもないかなと思いつつ見てはいたんですけど。
2:21:47	はい。宮城の石田でございます。はい。
2:21:50	生じたところあまり、
2:21:52	涼平系だとかでの運転ということでもないかなと思っていました。設計図書は当然考慮すべき事項なので、設計はお示ししていますが、
2:22:02	ここに何で変えたんだってところもありますけど、登場人物として書きはしながらも審査会合でやる案件ではないのかなという気もしてました。はい。
2:22:14	規制庁田尻です。里一色、説明した形にはならないとおかしいので書いていただくこと自体は構わないんですけど、次回以降どういう単位でまとめて説明されるのかなっていう今回の会合ではあくまで方針までしか示されないと思うんで、
2:22:29	そこは話までいかないのかもしれないんですけど、今後っていう意味でいうと、
2:22:34	別に湖西があるかっていうと計算結果みたいに載ってるんですけどほとんど同じようなことがテンプレにも書かれていたりしたので、こういったものかちゃんと説明してきますよっていう方針を訴えつつ、その考え方さえ謳ってもらえれば、
2:22:49	これ、構造図を全部示すっちゃう話なんですけど、2-1には書いてるのって、
2:22:55	はい、稲毛西田でございます。いえ、
2:22:58	先ほど共通 8-2 で説明させていただいたようなこういうまとめ方をしていきますよということの考え方を示させていただくと。
2:23:08	ということかなと。それに基づいてサンプル的に図を載せるということかなと思ってました。具体を全部つけるということは次回以降でもできるかなと思ってました。以上です。

2:23:20	はい。規制庁土肥です。すごい簡単に累計できる人たちのような気もするので、その点も踏まえて整理の方と考えていただければと思うんでよろしくをお願いします。
2:23:38	規制庁シミズほか、規制庁側から介護資料に関して、
2:23:43	全体ですけど特にございますでしょうか。
2:23:46	規制庁の田尻ですあともう1点なんですけど、12ページの位置付けなんですけど、これは、その前までの流れと、12ページの関係を確認しておきたいんですけど、これはここでこの設計変更がありますよ。
2:24:00	ていうのを説明する感じでしたっけ。ドアノブ絶対わかる。
2:24:05	はい。すいません日本原燃池谷でございます。
2:24:08	自分で宇井家ておいて、大変恐縮でございます。
2:24:12	いうかなり浮いてますので、これ外したいと思ってます。はい。
2:24:17	ここで説明するポイント場所も全然合わないし。はい。
2:24:22	これを外す方向で考えてました。以上です。
2:24:27	規制庁田尻です。多分それぞれの条文に盛り込まれていくような内容かなという気もしているので、
2:24:35	内容としては見れてこういうことだよねっていうのは何となく目に入ってよかったと思ってるんですけど、越智言われてるように若干浮いてる気がするので、ご検討いただければ。
2:24:52	店長清水です。他介護資料に関して規制庁側から確認ございますでしょうか。
2:25:02	よろしければ、ごめんなさい規制庁タジリもう1回だけなんですけど、13ページ目以降も会合資料でいいんですよ。131415に、の説明っていう資料が今いて、
2:25:17	俺は、
2:25:19	何か情報と若干離れた形でもう1回、
2:25:22	始まるんですけど、この人たちも、説明資料、
2:25:27	はい、西浦でございます。はい。答えはイエスですただ内容は、
2:25:35	若干余分に書いてる部分もありますので、探りますが、八、九十がなくなって11画残った上で、
2:25:46	11に関連するものとして、1ポツのお話を14、15はもういらなかなと思ってますけど、14の中でちゃんと説明ができれば、
2:25:59	2ページにあたる必要もないかなと思いますので、



2:26:02	ということとあと先ほどの構造の説明を今後していく方針を書かせていただくということで、本体構成できればと思ってました。
2:26:12	すいませんコサクです。ちょっとイメージがずれているので、お話をしておくのと、
2:26:18	14 ページは1 ポツかっていうのがよくわかんなくて部分的に1 個通に関連することは書いているんですけど、
2:26:27	15 ページも同じようなことが書いてあって、いずれにしても1 ポツとして整理をまずすると、その上で14 ページの上を書いてあるのは、2-1の目次的になる最初につけるものということで最初に話をしていたことに、
2:26:42	相当するんだらうなと思って見てましたので、最初の整理にしたがってここもそれに沿うように、必要に応じて直しをしていただくと。
2:26:53	ということだと思います。その上で図面で
2:26:57	先ほど共通 08 で説明してないやつを入れると。
2:27:01	ということと理解をしますけど、よろしいですか。
2:27:05	はい。結城西田でございます。はい。その関係性がですねわかるようにさせていただきますはい。おっしゃっていただいている通りだと認識をしておりますので。はい。続けて整理をさせていただきます。
2:27:20	はい。補足ですよろしく申し上げますそれでめくると17 ページの1 ポツ、
2:27:26	いう。
2:27:32	はい。日本石田でございます。はい、承知いたしました。
2:27:45	はい。規制庁田井です。今話があったように再処理の方でもう要は今日真木認可部分からの設計方針、支笏に係る部分として設計方針これまで、第1 回から変わってませんよっていうところの説明があったところろうのはずなんですけど今多分、
2:28:01	2 項の説明を、こういうふうにやってきますよってのが
2:28:05	何か境目がわからなくなってる気がするのでご検討いただくんだと思うんですけど。
2:28:10	若干 00 も絡んでしまって申し訳ないんですけど、今回基本設計方針を微妙にだけ修正中とか変更されてる気がするんですけど、あそこの考え方がってというのは何かあるんですけど。

2:28:26	はい。日本イシハラでございます。はい。おっしゃっていただいた、もともと基本設計方針で一部、
2:28:37	達しているグローブボックスを、
2:28:42	循環する、違う。
2:28:45	飯尾委員というもの、S s に対して持たせますよと言っていきたいこれはですね
2:28:52	第1回の時には書いてませんでした。それは理由は、耐震側の耐震設計上の重要度分類の表の注書きにもともと書いてあったので、
2:29:02	そこで間紐づけられると。
2:29:06	いうことで書いてなかったものを何で今回書き出したのかと、いうことだと思います。今回委員会とか他の部分も出てきてその関係で、どういう書き方をしようかと悩んで、
2:29:19	合わせに行った結果追加になってしまってます。書かなくてももともとこのやつで読めるといえば、読みきれると思っていました。はい。
2:29:31	はい、規制庁館です。基本設計方針第1回で見てきてるところなので、
2:29:38	何か第2回でいきなり変更っていうのは多少違和感があるところではあって、今言われたやつだと、
2:29:45	変更というよりは、他のところにあったやつここでも明確に書いたっていう位置付けなんだと思うんですけど、他の部分でも何か他の条文とカーに飛ばす記載とかを結構追記されてるような気がするんですけど、ここらっていうのは、
2:30:01	これも変更っていうよりは明確化みたいな形で何かいろいろやろうとされているんですかね。
2:30:06	はい、日本石田でございますはい。明確化という意味でやらせていただいた範疇でございます
2:30:11	はい。
2:30:14	規制庁館です。本来的に言うと基本設計方針ワーの運用とか踏まえるとちょっとでも技術編人にはなるところなので、
2:30:24	これは第1回のタイミングで、悪く言えば整理しきれてなかった飛ばす記載とかを、この再処理のその後の議論とかも踏まえながら綺麗にしていこうと今していると思えばいいんですかね。
2:30:37	はい。日本石田でございます。はい。第1回の時に、全体の条文が見えてやっておけばよかったのかもしれない。

2:30:47	00 が全部できてない状態でやっていたので、今回の第 2 回に対象になった条文の 00 が作られ、かつ、
2:30:58	その紐付けということで、今回明確化で追加をしました。
2:31:02	それで第 1 回の検討が十分じゃなかったんじゃないかというところはおっしゃっている部分もあるかもしれませんがはい。
2:31:12	はい規制庁タジリつの状況としては、今基本設計方針に変更がかかってるような形にはなっているけれど、内容を変えるものではなくて他のところにあった記載であるとか飛ばし期待とかの適正化に近い記載の、
2:31:25	変更みたいな今回やっていて、理由としては、1 回のところで他条文との関係は全部出揃ってない中で整理しきれてなかったと刀禰に言っている形っていうので理解しました。なので会合資料としての 1 ポツに関しては再処理とかでやってたのと同じように、既認可のところの、
2:31:41	内容から変更してないような形で、その内容の概略みたいの語れるんだろうなというので一応状況はわかりました。
2:31:57	店長シミズほか会合資料に関して規制庁側から確認ございますでしょうか。
2:32:06	はい。よろしければ
2:32:10	次は視野に入る前にちょっと先ほど忘れてたんですけどもここまで一旦原燃側から振り返りをお願いします。市長田尻です。原燃で 00 資料で何か説明したいんですけど、今日あれ。
2:32:23	中身といっても今言ったように設計方針は基本変わってない形になるので、
2:32:28	ここ別の話を具体的にやりたいんですけど、今日、
2:32:32	はい、日本イシハラでございます。はい。答えからいくと、特段今日やりたいことはありませんというのが問題です。はい。
2:32:40	はい。規制庁田尻です書きぶりとかの話に関しては今後具体的にやっていくんですけど、今言われたように、設計方針のところは先ほど言ったように、
2:32:50	微妙に変わってるところの位置付けとかを確認できましたし、添付に関しては説明するといった内容なかったところは今後出すっていう話も今聞いたので、皆川徳田の説明ないんだとしたら 00 今日この後やる予定やる必要もないかなと思ってるんですけど。
2:33:06	何か下にありますか。

2:33:12	はい、乳井西田でございます。特にございません。はい。
2:33:17	はい。規制庁田井です。であれば全体通しての振り返りという形でよろしくをお願いします。
2:33:28	はい。日本イシハラでございます。はい。
2:33:34	まずは越冬と事故名に関係するものってのがどんなものがあるってというのを連帯した上で、
2:33:43	搬送設備とかの条文他の上も考えた上での整理が必要だというのが共通08-2の中で出てきたということだと思ってます。あとはSEPの設備等の閉じ込めとか、DBとの関係ですねっていうのも、
2:33:57	整理もさせていただいてということ。
2:34:00	あとは、てんぺ13ですかね、GBの要求事項を書いているものを全部書いてますから、他も含めて、
2:34:10	整理が必要だということと図の方も、必要な要件を出していく必要があると思ってますので、順次拡充をさせていただくということ。
2:34:20	あと
2:34:25	あと何だ。
2:34:26	設備側はですね同じようなリストがいくつかついているところがありますのでこれ最初に合わせて整理をしていくということ。
2:34:35	あとは
2:34:41	耐震責任ですよ。
2:34:44	排気塔の耐雷設計の話ですね説明を、落雷の方でもできるように準備をさせていただくということかと思います。はい。全体を含めてまだ精査をしながら拡充していくものは、順次やらせていただきます。
2:35:01	あと介護資料の方については何を今回やるのかというのを整理した上で、必要ない部分は本体から落としながら、三方にまわしたりということも含めて、
2:35:13	整理を再度させていただきます。8ページ以降は耐震とかあの辺を全部外して閉じ込めだけにさせていただきます。1ページ目には7ページの記載を整理をするということの書き方としての整理が必要だと思ってます。
2:35:29	はい。あとは10、

2:35:32	奥田、4 ページ以降ですかね、の記載も、全体含めて再処理でやりとりしていたことも含めて、1 ポツの内容が何、2-1 がないということで整理をした上で、
2:35:43	修正版を再度お出しをしたいと思います。はい。
2:35:52	規制庁清水です。とMOX関係で全体として規制庁側から確認ございませんでしょうか。
2:36:00	はい。藤元側も全体通してどっかよろしいでしょうか。
2:36:08	はい、日本ネシアでございます。前年は特にございません。あと修正の件について旭家でやっていたスケジュール通りハッカーで、目標出させていたきたいと思ってます。以上です。
2:36:21	はい。規制庁清水ですよろしく申し上げます。
2:36:25	それではこれで本日のヒアリングを終了したいと思いますので、藤セトガワさんの方で録音の停止をお願いします。